

平成29年度 主要事業進行管理 進行状況報告(第2四半期)について

番号	事業名	所 管
○ 子育て・教育		
1	保育所待機児童解消緊急対策	子ども家庭部
2	公有地活用による保育所の整備	子ども家庭部
3	児童相談所設置に向けた検討	子ども家庭部
4	子どもの貧困対策	子ども家庭部 (福祉部) (教育推進部)
5	地域団体による地域子育て支援拠点事業	子ども家庭部
6	区立保育園給食調理委託	子ども家庭部
7	区立保育園及び子育てひろば西片の防犯対策強化	子ども家庭部
8	青柳保育園改築工事	子ども家庭部
9	文京区版幼児教育・保育カリキュラムの拡充	子ども家庭部 (教育推進部)
10	文京版 スターティング・ストロング・プロジェクト ～人生の始まりこそ力強く～	教育推進部 (子ども家庭部) (保健衛生部)
11	中学校部活動支援	教育推進部
12	小中連携教育実践モデル事業	教育推進部
13	学校給食における「和食の日」の導入	教育推進部
14	区制70周年記念 子ども科学ヴィレッジ — 1日限定 Science Village —	教育推進部
15	英語力向上推進事業	教育推進部
16	民間事業者誘致による小学生の受入れ (都型学童クラブ)	教育推進部
17	教育情報ネットワーク環境整備の充実	教育推進部

番号	事業名	所 管
○ 福祉・健康		
18	地域の支え合い体制づくり推進事業	福祉部
19	窓口における障害者に対するコミュニケーション支援	福祉部
20	元気高齢者が活躍！介護施設ワークサポート事業	福祉部
21	地域密着型サービス施設整備費補助	福祉部
22	介護人材確保・定着等支援事業 (住宅費補助、若年層向け介護啓発事業)	福祉部
23	民間事業者による高齢者施設の整備	福祉部
24	障害者グループホームの整備	福祉部
25	精神障害者福祉手当の支給	保健衛生部
26	公衆浴場承継総合バックアップ事業	保健衛生部
27	退院患者のための在宅療養生活支援ガイドブックの作成	保健衛生部
○ コミュニティ・産業・文化		
28	商店街Wi-Fi環境の整備	区民部
29	「来て見て体験」文京の伝統工芸	区民部
30	下町の魅力発信事業	区民部
31	商店街ホームページの多言語化事業	区民部
32	区制70周年記念 国内交流フェスタ2017	区民部
33	区制70周年記念 商店街クーポンブックへの助成	区民部
34	区制70周年記念 町会・自治会掲示板の建て替え等補助金	区民部
35	中小企業の海外進出支援	区民部
36	ミニ就職面接会	区民部
37	東京2020大会 カウントダウンプログラム	アカデミー推進部
38	オリンピック・パラリンピックこども新聞	アカデミー推進部
39	文京スポーツボランティア事業（障害者ボランティアの育成・登録） (飛び出せスポ・ボラ)	アカデミー推進部 (福祉部)
40	「文京バックアップーズ」～大学生ボランティアのススメ～	アカデミー推進部
41	I don't know(能)… No(能) problem! ～みんなで親しむ「能(Noh)」プロジェクト～	アカデミー推進部
42	「かるたの街 文京」を発信！	アカデミー推進部
43	吾輩探訪～漱石が過ごした文京・新宿を辿る～	アカデミー推進部

番号	事業名	所 管
44	文京区デジタルジャーニー ～展望ラウンジからつながる観光情報発信～	アカデミー推進部
45	サブカルチャーによる観光資源の魅力発信	アカデミー推進部
46	ドイツ・カイザースラウテルン市姉妹都市提携30周年記念事業	アカデミー推進部
○ まちづくり・環境		
47	熊本地震を踏まえた災害対策の充実・強化	総務部
48	バリアフリー基本構想の推進	都市計画部
49	不燃化推進特定整備地区（不燃化特区）事業の推進	都市計画部
50	自転車シェアリング事業実証実験	土木部
51	公衆・公園等トイレの整備	土木部
52	区道870号無電柱化事業	土木部
53	歩行喫煙等禁止の周知・啓発	資源環境部
○ 行財政運営		
54	シビックセンター非常用発電設備の機能強化	施設管理部
○ その他（施設関係の大規模な取組）		
55	特別養護老人ホーム文京大塚みどりの郷の大規模改修	福祉部
56	福祉作業所の大規模改修	福祉部
57	旧区立特別養護老人ホームの大規模改修	福祉部
58	公園再整備事業	土木部
59	文京スポーツセンターの改修及び教育の森公園の施設改修	アカデミー推進部 （土木部）
60	誠之小学校改築	教育推進部
61	明化小学校等改築	教育推進部
62	柳町小学校等改築	教育推進部
63	学校施設の快適性向上	教育推進部
64	給食室の整備	教育推進部
65	外壁・サッシの改修	教育推進部
66	校庭の改修	教育推進部

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	1	保育所待機児童解消緊急対策	
事業概要	<p>保育ニーズの高まりに迅速に対応するため、子ども・子育て支援事業計画に基づき、保育所待機児童を解消するための緊急対策を実施します。私立認可保育所の開設を進めるとともに、小規模保育事業、定期利用保育を実施することで、保育サービス事業の更なる拡充を図ります。また、保育所整備と併せて、各施設における保育の質・安全確保を図るため、私立認可保育所等への巡回指導を強化します。</p>		
予算額(千円)	846,801千円		
年度末の目標			
<p>保育所入所待機児童の状況を踏まえ、私立認可保育所及び小規模保育所の整備、定期利用保育の実施により、保育サービス事業の更なる拡充を図ります。また、施設整備と併せて、区立保育園園長経験者等による私立認可保育所等への巡回指導を強化することにより、保育の量と質の両面で保育所待機児童対策を進めていきます。</p>			
月	執行計画	四半期実績・課題等	
4	<p>・本年4月1日時点での待機児童の分析を行うとともに、私立認可保育所等の開設について、随時、保育事業者との協議を進めながら整備を進めていきます。</p> <p>・保育運営事業者が適切に施設運営を行っているか、ヒアリング、現場視察等を通じ、状況を随時確認の上、必要な指導監督を行います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本年4月1日時点での待機児童数の抽出、分析を行いました。 ・小規模保育所については、29年6月に1か所開設したほか、9月開設に向け協議を進めています。 ・私立認可保育所については、30年4月開設に向け、都の児童福祉審議会にて計画が承認されるなど、準備を進めています。 ・さらに、待機分析の結果を踏まえて、私立認可保育所等の開設計画について、随時保育事業者との協議を進めています。 	
5			
6			
7		<ul style="list-style-type: none"> ・30年4月に、私立認可保育所を5施設（千石三丁目、後楽一丁目、小日向二丁目、本駒込三丁目、本駒込四丁目）、小規模保育所1施設（目白台二丁目）を開園する予定で準備を進めています。また、上記5施設について、都の児童福祉審議会に計画承認申請を行い、承認されています。 ・29年9月に、小規模保育所を1か所開設しました。 ・さらに、私立認可保育所等の開設計画について、随時保育事業者との協議を進めています。 	
8			
9			
10			
11			
12			
1			
2			

3		
---	--	--

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	2	公有地活用による保育所の整備
事業概要	保育施設整備を積極的に推進するため、民有地だけでなく、公有地を活用した保育所の整備を進めるものとし、小石川運動場内、千石三丁目外務省千石宿舍跡地、都有地（旧大塚アパート）を活用し、民間事業者の運営による認可保育所を開設します。	
予算額(千円)	649,687千円	
年度末の目標		
平成 30 年 4 月に小石川運動場内、千石三丁目外務省千石宿舍跡地において、私立認可保育所を開設します。また、都有地においても、平成 31 年 4 月の保育所開設に向けて準備を行います。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	設計準備【千石・小石川】	<ul style="list-style-type: none"> ・【千石・小石川】5月、保育運営事業者と事業用定期借地権設定契約を締結しました。 ・【千石】5月、都の児童福祉審議会に計画承認申請を行い、承認されています。 ・【小石川】6月、都の児童福祉審議会に計画承認申請を行い、承認されています。 ・その他、開設に必要な手続について、随時保育運営事業者との協議を進めています。
5	事業用定期借地権設定契約【千石・小石川】 都児童福祉審議会（計画承認）【千石】 議会報告【大塚都有地】	
6	建築確認申請【千石】 都児童福祉審議会（計画承認）【小石川】	
7	建築確認申請【小石川】 工事着工【千石】 住民説明会【大塚都有地】	<ul style="list-style-type: none"> ・【千石・小石川】8月末までに、建築確認申請手続に必要な協議を進め、工事に着工しています。 ・【大塚都有地】7月4日に住民説明会を実施し、8月から事業者公募を開始しました。今後、選定の手続を進め、11月に整備・運営事業者を決定する予定です。
8	工事着工【小石川】 事業者公募【大塚都有地】	
9		
10		
11	事業者決定、設計準備【大塚都有地】	
12	事業用定期借地権設定契約【大塚都有地】	
1	工事竣工【千石・小石川】	
2	開園準備【千石・小石川】	
3	都児童福祉審議会（認可）【千石・小石川】	

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	3	児童相談所設置に向けた検討
事業概要	児童福祉法の改正により、これまで都道府県に設置していた児童相談所を特別区にも設置できるようになりました。文京区は、平成28年度に児童相談所移管検討委員会による検討を開始するとともに、用地の取得を行いました。平成29年度に児童相談所準備担当組織を設置し、今後、都区協議や特別区の状況を踏まえ、設置に向けての取組を進めていきます。	
予算額(千円)	223,792千円	
年度末の目標		
○児童相談所設置に向けたモデルプランの策定に取り組みます。 ○取得した用地にある施設の解体工事を完了するとともに、埋蔵文化財の試掘調査を行います。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	○検討委員会：適宜開催 ・部会を設置し、区が取り組むべき課題について具体的な検討を行います。	○平成29年度第1回検討委員会を開催(6/21)しました。委員会の下に部会を設置し、具体的な課題の検討を行っていきます。
5	・各区の共通課題について、23区関係課長会で検討された結果を検討委員会にフィードバックします。	○モデル区のプラン検証作業が6月中旬から順次開始されました。今後、継続的に行われる検証を検討委員会にフィードバックし、課題の検討を進めていきます。
6	・モデル的確認実施区(世田谷区・荒川区・江戸川区)のプラン検証状況、都区協議の検討状況、23区共通課題の検討等の進捗状況を確認しながら、本区のモデルプラン策定に取り組みます。	
7		○早期に検討が必要な課題について、検討部会においてモデル的確認作業の議論を踏まえながら検討を行いました。 ○検討部会において、相談体制のあり方や職員の確保・育成についての検討を開始しました。
8	○解体工事：10～3月(予定)	
9	○試掘調査：3月(予定)	
10		
11		
12		
1		
2		
3		

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	4	子どもの貧困対策
事業概要	子どもの将来が生まれ育った環境に左右されないよう、子どもの貧困対策を進めるため、①子ども応援サポート室の設置、②子ども宅食プロジェクト、③子ども食堂等支援金補助事業、④生活困窮者自立支援法に基づく学習支援の拡充を行います。また、⑤奨学金、就学援助の拡充検討や⑥子育て支援事業の利用料等の軽減などの検討を行います。	
予算額(千円)	34,632千円	
年度末の目標		
子どもの貧困対策に必要な教育支援、生活支援、保護者に対する就労支援、経済支援など、貧困の環境に応じた施策の推進を図ります。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4		①5月1日に子ども家庭支援センターに子ども応援サポート室を開設するとともに、周知の徹底を図るため、小・中学校、幼稚園にチラシを配付しました。
5	①子ども応援サポート室開設 ②宅食プロジェクトコンソーシアム会議開催 ⑤⑥子どもの貧困対策庁内連絡会開催	②4月から毎月一回コンソーシアム会議を開催し、子ども宅食プロジェクトの7月実施に向けて、スケジュールの調整、事業詳細の検討、決定を行いました。
6		⑤⑥4月27日に庁内連絡会を開催し、子どもの貧困対策関連事業の年間スケジュールの確認、進捗状況の報告などを行いました。
7		②宅食プロジェクトコンソーシアム会議を各月開催し、10月からの宅食開始に向けた進捗状況の報告、事業詳細の検討、決定を行いました。
8	②宅食プロジェクトコンソーシアム会議開催 ②宅食プロジェクトプレスリリース ③子ども食堂周知(区報等) ⑤⑥子どもの貧困対策庁内連絡会開催	②7月20日に宅食プロジェクトのプレスリリースを厚生労働省において実施しました。
9		③子ども食堂運営支援金助成について、「区報ぶんきょう」や「文社協だより」を通じて募集し、現在までに6団体への助成を決定しました。
10		⑤⑥7月11日に庁内連絡会を開催し、子どもの貧困に係る実態把握、平成30年度の重点施策についての検討を行いました。
11	②宅食プロジェクトコンソーシアム会議開催 ②宅食プロジェクト配送開始 ③子ども食堂助成(第1期募集分) ④学習支援新規開校(湯島地区)	
12		
1		
2	②宅食プロジェクトコンソーシアム会議開催 ③子ども食堂助成(第2期募集分) ⑤⑥子どもの貧困対策庁内連絡会開催	
3		

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	5	地域団体による地域子育て支援拠点事業
事業概要	地域団体が地域の子育て支援の充実を図るため、乳幼児及びその保護者が相互の交流を行い、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助等を実施する「地域子育て支援拠点」を運営するに当たり、開設及び運営経費の補助を行い、支援します。	
予算額(千円)	13,763千円	
年度末の目標		
「地域子育て支援拠点」実施事業者の認定及び補助金交付を行い、開設・運営に対する支援を行います。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	実施事業者の認定	・地域子育て支援拠点実施事業者の認定を行い、補助金交付申請の受理・交付決定・交付を行いました。
5	実施事業者への補助金交付 広報(区報ぶんきょう) 開設(オープニングセレモニー) 議会報告	・5月22日に「こまびよののうち」が開設し、オープニングセレモニーが実施されました。 ・区報ぶんきょう(5/10号)、子育てガイド2017及び区ホームページへ掲載しました。
6		・開設及び事業概要について議会報告しました(5月23日)。 ・今後、今年度実施拠点をモデルケースとし、次年度に向けた課題整理や実施方法について検証を行います。
7		・「こまびよののうち」の開設、今後3地区での整備計画について、区報ぶんきょう(8/25号)の1面に掲載しました。
8	広報(区報ぶんきょう)	・「こまびよののうち」の第二種社会福祉事業の届出が、都に受理されました。
9	広報(区報ぶんきょう) 第二種社会福祉事業届出受理	・次年度に向けた課題整理や実施方法について、文京区社会福祉協議会と検討しました。
10		
11		
12		
1		
2		
3		

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	6	区立保育園給食調理委託
事業概要	<p>区立保育園の給食調理において、継続的かつ安定的な給食提供及び非常勤栄養士の配置による食育や栄養管理の充実を図るため、業務委託を行います。</p> <p>平成 29 年度委託実施園の検証及び平成 30 年度委託開始園についての保護者説明会、事業者選定等の準備を行います。</p>	
予算額(千円)	45,416千円	
年度末の目標		
平成 30 年度委託開始園の事業者選定及び委託開始に向けた引継ぎ業務を行います。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4		平成 29 年度委託実施園保護者及び職員へのアンケートを実施し、検証を行いました。
5	平成 29 年度委託実施園保護者アンケートの実施	
6	平成 29 年度委託実施園の検証	
7	平成 30 年度委託開始園保護者説明会の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7 月 28 日及び 8 月 1 日に、平成 30 年度委託開始園保護者説明会を実施しました。 ・ 庁議報告及び議会報告が済み、委託事業者選定等の準備を進めています。
8	委託事業者選定等の準備	
9	委託事業者選定等の準備 議会報告	
10	委託事業者選定等の準備	
11	委託事業者選定	
12	委託事業者決定	
1		
2	議会報告 委託事業者への引継ぎ	
3	委託事業者への引継ぎ	

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	7	区立保育園及び子育てひろば西片の防犯対策強化
事業概要	犯罪から園児を守り、事件の発生を未然に防ぐため、防犯体制を強化し、設備を整備します。また、子育てひろば西片に集う乳幼児とその家族を犯罪から守るため、防犯対策の強化を図ります。	
予算額(千円)	19,413千円	
年度末の目標		
藍染保育園及びしおみ保育園、本駒込保育園外門に電気錠を設置するとともに、保育園16園について防犯カメラを設置します。また、子育てひろば西片に電気錠を設置します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	現地調査(電気錠) 実施設計(電気錠)	<ul style="list-style-type: none"> ・電気錠の設置について、現地調査を行い、実施設計作業を開始しました。 ・防犯カメラの設置工事を開始しました。
5	現地調査(電気錠) 実施設計(電気錠)	
6	現地調査(電気錠) 実施設計(電気錠) 防犯カメラ設置工事	
7	工事準備(電気錠) 防犯カメラ設置工事完了(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ・7月下旬、区立保育園16園の防犯カメラの設置工事が完了しました。 ・9月下旬、藍染保育園及びしおみ保育園の電気錠設置工事が完了しました。
8	工事準備(電気錠)	
9	工事準備(電気錠)	
10	電気錠設置工事	
11	電気錠設置工事	
12	電気錠設置工事	
1	電気錠設置工事	
2	電気錠設置工事	
3	電気錠設置工事完了(予定)	

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	8	青柳保育園改築工事
事業概要	青柳保育園の老朽化した園舎を全面改築することにより、安全・安心な保育を実現し、子どもたちの健全な発達を促します。	
予算額(千円)	148,502千円	
年度末の目標		
仮園舎の建設工事及び本園舎の解体工事を行います。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4		・5月10日、仮園舎の建設工事を開始しました。
5	仮園舎建設工事着工	
6	仮園舎建設工事	
7	仮園舎建設工事	・8月1日、本園舎の改築工事（既存建物解体及び本園舎建設工事）の入札を行いました。 ・9月8日、仮園舎が上棟しました。
8	仮園舎建設工事 本園舎改築工事（既存建物解体及び本園舎建設工事）契約	
9	仮園舎建設工事	
10	仮園舎建設工事	
11	仮園舎建設工事完了 保育園移転	
12	既存建物解体工事着工	
1	既存建物解体工事	
2	既存建物解体工事 議会報告	
3	既存建物解体工事完了 本園舎建設工事着工	

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	9	文京区版幼児教育・保育カリキュラムの拡充
事業概要	平成27年度に策定した「文京区版幼児教育・保育カリキュラム」について、区立保育園、幼稚園での実践内容を検証するとともに、対象児に0歳児から2歳児までを新たに追加し、現行カリキュラムの拡充を図ります。また、その結果をまとめ、平成30年度以降、各園で本カリキュラムに基づく幼児教育・保育を実践していくとともに、区民に周知し、理解を求めています。	
予算額(千円)	1,265千円	
年度末の目標		
拡充を図ったカリキュラムを印刷・製本し、区立幼稚園及び保育園職員に配布するとともに、30年度当初から有効活用できるよう、研修会を実施します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4		<ul style="list-style-type: none"> ・5月12日に第1回拡充委員会を開催し、今後の現行カリキュラムについての検証方法、0歳児から2歳児までの新たなカリキュラム作成方法について、議論、確認を行いました。 ・次回拡充委員会に向けて、作業部会を継続して開催し、各々の検討作業を進めています。
5	第1回拡充委員会開催（検討方法等の確認）	
6	作業部会での具体的検討	
7	第2回拡充委員会開催（検討状況中間報告）	<ul style="list-style-type: none"> ・7月21日に第2回拡充委員会を開催し、作業部会での検証、検討内容について、報告、議論がなされました。 ・次回拡充委員会に向けて、作業部会において内容のまとめ作業を進めています。
8	作業部会での具体的検討	
9	作業部会での具体的検討	
10	第3回拡充委員会開催（内容の決定）	
11		
12		
1		
2	議会報告 研修会	
3	新入園児及び在園児保護者への周知	

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	10	文京版 スターティング・ストロング・プロジェクト～人生の始まりこそ力強く～
事業概要	小学校における学校生活への適応が困難な児童の増加に伴い、集団参加や対人コミュニケーション等の社会的スキルが乳幼児期から身に付くよう、すべての子どもを対象として、臨床心理士等の専門家チームが区内の保育園・幼稚園・児童館等を訪問し専門的発達支援を行うとともに、保護者に対しても専門的観点から育児方法を伝え、より質の高い育児環境を整え、健やかな育ちを支えていきます。	
予算額(千円)	21,437千円	
年度末の目標		
専門家チームがアウトリーチ型の支援を行うことで育児環境を整え、子どもたちの健やかな育ちを支えていくよう事業を展開していきます。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none"> 区立幼稚園・保育園園長会及び各園、児童館、保健サービスセンター等を訪問し、連携各部署への事業説明及び打ち合わせ 年間訪問計画及び周知リーフレット作成 	<ul style="list-style-type: none"> 区立幼稚園、区立保育園、私立幼稚園の園長会、児童館長会及び、保健サービスセンターを訪問し、事業説明を行いました。 区立幼稚園、区立保育園、児童館、保健サービスセンターで各プログラムを開始しました。 区民向けリーフレットを作成し、配布を開始しました。 区立幼稚園・保育園・小学校へアンケートを依頼しました。 第一回私立保育園長会の開催、子育てひろば訪問は7月の予定です。
5	<ul style="list-style-type: none"> 区立幼稚園・保育園訪問開始 私立幼稚園・保育園園長会及び各園、子育てひろばを訪問し、事業説明及び打ち合わせ 小学校及び幼稚園へアンケート依頼 	
6	<ul style="list-style-type: none"> 区立幼稚園・保育園訪問 児童館、保健サービスセンター、私立幼稚園・保育園、子育てひろば訪問開始 	
7	<ul style="list-style-type: none"> オープニングイベントとして区民向け講座開催 区立幼稚園・保育園、児童館、保健サービスセンター訪問 職員向け研修実施 啓発冊子配布開始 	<ul style="list-style-type: none"> 区立幼稚園、区立保育園、児童館、保健サービスセンターを訪問し、各プログラムを実施しました。 第一回私立保育園長会において事業説明及び周知を行いました。(7月5日) オープニングイベントとして区民向け講座を開催しました。(7月12日 講師：内海裕美氏) 職員向け研修を実施しました。(7月19日 講師：宮寺美佐子氏) 啓発冊子を作成し、9月から配布を開始しました。 子育てひろばを訪問し、事業説明を行いました。(9月11日)
8	<ul style="list-style-type: none"> 区内幼稚園・保育園、児童館、保健サービスセンター、子育てひろば訪問 	
9	<ul style="list-style-type: none"> 区内幼稚園・保育園、児童館、保健サービスセンター、子育てひろば訪問 	
10	<ul style="list-style-type: none"> 区内幼稚園・保育園、児童館、保健サービスセンター、子育てひろば訪問 職員向け研修実施 	
11	<ul style="list-style-type: none"> 区内幼稚園・保育園、児童館、保健サービスセンター、子育てひろば訪問 	
12	<ul style="list-style-type: none"> 区内幼稚園・保育園、児童館、保健サービスセンター、子育てひろば訪問 	
1	<ul style="list-style-type: none"> 区内幼稚園・保育園、児童館、保健サービスセンター、子育てひろば訪問 	
2	<ul style="list-style-type: none"> 区内幼稚園・保育園、児童館、保健サービスセンター、子育てひろば訪問 	
3	<ul style="list-style-type: none"> 区内幼稚園・保育園、児童館、保健サービスセンター、子育てひろば訪問 	

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	11	中学校部活動支援
事業概要	区立中学校10校に部活動指導補助員を配置し、教員の指導を補助しながら部活動を充実させます。さらに、特別な支援が必要な生徒たちが社会の一員として自立し、充実した生活を送れるよう、部活動指導補助員を増員します。	
予算額(千円)	14,680千円	
年度末の目標		
特別な支援が必要な生徒たちが部活動で充実した生活を送れるよう、部活動指導補助員を配置します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none"> 部活動指導補助員の依頼 部活動指導補助員の実施計画の作成・実施 夏季合宿における部活動指導補助員の依頼 	<ul style="list-style-type: none"> 部活動指導補助員の依頼をしました。 部活動指導補助員の実施計画を作成・実施しました。
5		<ul style="list-style-type: none"> 夏季合宿における部活動指導補助員の依頼をしました。
6		
7		<ul style="list-style-type: none"> 指導補助を実施しました。 夏季合宿における部活動指導補助員の配置をしました。
8		
9		
10		
11		
12		
1		
2		
3		

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	12	小中連携教育実践モデル事業
事業概要	児童生徒の発達の段階に応じた小中連携教育について検討を進めるとともに、実践モデル事業を実施します。	
予算額(千円)	2,000千円	
年度末の目標		
小中連携教育について、学校現場において実践を積み重ね、文京区における小中連携教育の検討に生かしていきます。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none"> 各モデル校において、年間を通して部活動体験や中学校教員による出前事業等、小中連携教育のモデル事業を実施します。 11月(予定)の小中連携教育検討委員会でモデル事業の実践状況について報告します。 また、検討委員会での議論を踏まえ、各モデル校において新年度事業の企画を検討します。 	<ul style="list-style-type: none"> 4月 文教委員会において、小中連携教育検討委員会での検討内容について報告し、小中連携教育実践モデル事業の説明も行いました。 大塚小と第一中では、①小学生を対象に中学校部活動体験会②中学校で実施する漢字検定の参加希望者を小学校で募集③2学期に開始する中学校教員による専門的な指導のための打合せ等を行いました。 千駄木小と文林中では、①吹奏楽の合同練習②小中連携カリキュラム作成や対話型授業実践のための検討③2学期に実施する連携事業の打合せ等を行いました。
5		<ul style="list-style-type: none"> 大塚小と第一中では、①7月に中学校で小学生参加の漢字検定を実施②2学期に実施する中学校教員による専門的な指導の打合せ③9月に小学生対象の中学校部活動体験会等を行いました。 千駄木小と文林中では、①7月に「特別の教科 道徳」の合同研修会②対話型授業の授業研究③夏季休業中に理科特別プログラムの実施④2学期・3学期に実施する連携授業の打ち合わせ、計画作成等を行いました。
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
1		
2		
3		

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	13	学校給食における「和食の日」の導入
事業概要	学校給食において「和食の日」を導入し、和食の良さを再認識してもらうことで、世界に誇れる「和食」の保護・継承と、情報発信できるように区立小中学校の子どもたちを育成します。	
予算額(千円)	3,370千円	
年度末の目標		
学期毎に1回「和食の日」を実施し、給食時間等の指導を通して、和食の良さを食べて学びます。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	プロジェクトチーム（PT）メンバーの任命	プロジェクトチームメンバーを任命し、5月8日に第1回検討会議を開催しました。年間計画の作成、1学期の献立の決定、指導内容の検討を進めています。 6月4日には、1学期の実施献立を紹介する、文京区民チャンネル（CATV）のすこやかクッキングの収録を終了しました。6月26日からの放送となります。
5	第1回検討会議	
6	PTで検討（献立、指導内容）、CATV収録	
7	1学期「和食の日」実施→区HPに掲載	<ul style="list-style-type: none"> ・7月19日の「食育の日」に合わせ、全校に和食の統一献立を提供しました。アドバイザーの笠原シェフにご協力いただき、金富小学校での給食作りや、児童集会での和食に関する講演を行ったほか、茗台中学校では、お茶の淹れ方を学びました。 ・8月23日には、全校の栄養士向けに、笠原シェフを講師として、和食献立の講習会を開催しました。 ・9月19日に、第2回検討会議を開催しました。
8	学校栄養職員向け講習会の開催	
9	第2回検討会議	
10	PTで検討（献立、指導内容）	
11	2学期「和食の日」実施→区HPに掲載	
12	PTで検討（次年度の計画）	
1	PTで検討（評価）	
2	3学期「和食の日」実施→区HPに掲載	
3	第3回検討会議	

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	14	区制70周年記念 子ども科学ヴィレッジ — 1日限定 Science Village —
事業概要	教育センター館内全体（自然・情報科学ブース等）で、区内大学等との連携による科学教育事業を一日に凝縮して実施し、区内の子どもたちに質の高い教育環境を提供します。	
予算額(千円)	1,732千円	
年度末の目標		
1 著名な科学者を招へいし、2時間の記念講演を開催します。 2 区内大学や区内企業等による自然科学や情報科学に関する講座を実施します。 （計8講座、各90～120分程度）		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	各講座内容の決定	<ul style="list-style-type: none"> ・6月上旬までに、全講座について講師と内容の打合せを行いました。 ・6月中旬に、広報用のリーフレットを区内学校に配布しました。
5	講師との打合せ	
6	広報用リーフレットの作成・配布	
7	区報・ホームページへの掲載 各講座の募集開始	<ul style="list-style-type: none"> ・7月10日に区報とホームページに事業内容を掲載し、各講座の募集を開始しました。 ・8月19日に子ども科学ヴィレッジを実施しました。2時間の記念講演と様々なテーマの講座を実施し、子どもたちに科学の素晴らしさを実感してもらうことができました。 ・各講座の参加人数は合計で約700人（延べ人数）を数え、大盛況のうちに終了しました。
8	子ども科学ヴィレッジ実施（8月19日）	
9	実施結果総括	
10		
11		
12		
1		
2		
3		

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	15	英語力向上推進事業
事業概要	小学校第1学年から中学校第3学年までの9年間で、外国人英語指導員（ALT）を活用した授業を行うとともに、これまで実施してきた実用英語技能検定（英検）受検料補助を1級まで拡大することで、基礎・基本の学力を育成します。	
予算額(千円)	37,161千円	
年度末の目標		
1 外国人英語指導員（ALT）を小学校20校、中学校10校に配置します。		
2 実用英語技能検定（英検）受検料補助を1級まで拡大して実施します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	外国人英語指導員（ALT）を小学校20校、中学校10校に配置	<ul style="list-style-type: none"> ・4月に外国人英語指導員（ALT）を小学校20校、中学校10校に配置しました。 ・6月2日に第1回実用英語技能検定（英検）を、中学校9校で実施しました。1級1人、準1級4人、2級29人、準2級103人、3級194人、4級62人、5級26人の受検料を補助しました。
5		
6	第1回実用英語技能検定（英検）受検料補助	
7		<ul style="list-style-type: none"> ・2学期（9月以降）も継続して外国人英語指導員（ALT）を小学校20校、中学校10校に配置しました。
8		
9		
10	第2回実用英語技能検定（英検）受検料補助	
11		
12		
1	第3回実用英語技能検定（英検）受検料補助	
2		
3		

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	16	民間事業者誘致による小学生の受入れ（都型学童クラブ）
事業概要	既存の育成室運営では対応できない時間延長や一時受入れ等の保育ニーズに応えるため、放課後児童健全育成事業を実施する民間事業者に経費の一部を補助します。	
予算額(千円)	23,308千円	
年度末の目標		
補助対象となる民間学童クラブへの補助を実施することにより、多様な保育ニーズに対応するサービスの提供を継続します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	民間学童クラブに対し、登録児童数に応じた運営費の補助を行うとともに、時間延長や一時受入れ等の多様な保育サービスの提供についての効果を確認します。 運営、保育内容、経理の状況等について報告を求め、又は助言、指導を行います。	児童青少年課の放課後児童支援員が現地を訪問し民間学童クラブの保育状況の確認を行いました。
5		
6		
7		運営事業者へのヒアリングにより運営、保育などの状況を確認しました。また、引き続き、現地訪問などにより民間学童クラブの保育状況の確認を行います。
8		
9		
10		
11		
12		
1		
2		
3		

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	17	教育情報ネットワーク環境整備の充実
事業概要	特別支援学級、特別支援教室の児童・生徒用タブレット端末を整備することにより、ICT機器を活用したインクルーシブ教育のための環境を整備します。	
予算額(千円)	34,227千円	
年度末の目標		
区内小・中学校の特別支援学級、特別支援教室の児童・生徒用タブレット端末を整備します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	ソフト・アプリ学校調査	<p>タブレット端末にあらかじめインストールを希望するソフトについて、小・中学校に調査を実施しました。</p> <p>また、5月にタブレット端末についての仕様を作成し、6月にはリース契約を締結しました。</p> <p>第2四半期には、端末の導入に向けて、業者及び学校とスケジュール等の調整を行います。</p>
5	特別支援学級用タブレット端末の仕様作成 契約事務	
6		
7		<p>8月末までに、小・中学校の特別支援学級・特別支援教室に児童・生徒用タブレット端末を導入しました。</p> <p>また、タブレット端末の管理ルールや情報セキュリティ対策について、各学校に周知を行いました。</p>
8	タブレット端末納品	
9	タブレット端末使用開始	
10	教職員向けに活用方法の講習会を実施	
11		
12		
1		
2		
3		

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	18	地域の支え合い体制づくり推進事業
事業概要	地域包括ケアシステムの構築に向けた互助の支援策の一つとして、世代を問わず誰もが参加できる場所としての「地域の居場所」づくりを展開する者に対して、事業運営に必要な補助を実施するとともに、介護予防・日常生活支援総合事業としての「住民主体の通いの場」の事業運営に必要な補助についても本事業で実施し、住民主体の活動を支援していきます。補助は社会福祉協議会を通じて実施します。	
予算額(千円)	5,828千円	
年度末の目標		
「地域の居場所」「住民主体の通いの場」の立ち上げ、運営支援を実施し、住民主体の活動における拠点の確保・拡大を目指します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	<p>【5月】 募集開始</p> <p>【6月】 審査委員会の開催、補助決定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・4月27日に、区と社会福祉協議会の関係者で連絡会を開催し、手引き等、関係資料について情報共有しました。 ・5月10日に、募集を開始しました。 ・5月25日に、連絡会を開催し、申請状況、審査会について情報共有しました。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・6月の審査委員会終了後の募集については、交付決定団体数の状況も鑑みつつ、四半期に1回を目安に実施することを予定しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・6月9日に、募集を締め切りました。「地域の居場所」に3団体、「住民主体の通いの場」に16団体の応募がありました。
6	<ul style="list-style-type: none"> ・年度末に実績報告を提出してもらい、交付すべき補助金の額を確定し、必要がある場合は清算を行います。 ・区と社会福祉協議会で定期的に連絡会を開催し、現状や見込み等の情報共有を行い、密に連携して事業を実施していきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・6月22日に、連絡会を開催し、申請内容等について情報共有しました。 ・6月23日に、審査委員会を開催し、上記応募団体については全ての補助を決定しました。（「住民主体の通いの場」については今年度の補助予定件数に達したため、第2四半期以降の募集については、実施しない予定です。）
7		<ul style="list-style-type: none"> ・7月26日に、連絡会を開催し、実施予定の参加者アンケート等の内容について情報共有しました。
8		<ul style="list-style-type: none"> ・8月23日に、連絡会を開催し、本事業の今後の進め方等について情報共有しました。
9		<ul style="list-style-type: none"> ・9月27日に連絡会を開催し、来年度予算等について検討しました。 ・物品購入費・建物改修・修繕費の補助申請についての書類審査を行い、9団体の補助を決定しました。
10		
11		
12		
1		
2		
3		

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	19	窓口における障害者に対するコミュニケーション支援
事業概要	障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）の施行を受けて、社会的障壁の除去の実施について合理的な配慮を行うことが義務付けられています。そこで、障害者の相談等に適切に対応するために、①手話通訳者の設置、②コミュニケーション支援ツールを備えたタブレット、③点字版資料作成のための点字プリンター等の導入により、障害者に対する円滑なサービス提供を図ります。	
予算額(千円)	11,526千円	
年度末の目標	社会的障壁の除去を求める障害者に適切な合理的配慮を行うとともに、窓口を中心とした円滑な行政サービスを提供します。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	・手話通訳者による窓口対応	手話通訳が可能な職員を配置した部署（障害福祉課、障害者就労支援センター、障害者基幹相談支援センター）における対応件数は57件です。 また、手話通訳業務の他に各配置職場の業務に応じた事務補助やスキルの向上を図りました。
5	・手話通訳者による窓口対応	
6	・手話通訳者による窓口対応	
7	・手話通訳者による窓口対応 ・各種コミュニケーション支援用品（点字プリンター、窓口用品）の供用準備（配付先の整理）	・手話通訳者の対応件数は51件です。引き続き円滑な手話通訳に努めるとともに、各配置職場の業務に応じた事務補助や障害全般に渡るスキルの向上を図りました。また、手話通訳者3人スキルの向上及び情報交換のための業務連絡会を開催しました。 ・各種コミュニケーション支援用品のうち、窓口用品については、「文京区職員向け障害者差別解消ガイド」を参考に活用できるように、窓口職場を中心に9月に配付しました。 また、点字プリンターの運用開始に向けて視覚障害者団体と活用方法について意見交換を行い、タブレットについては具体的な運用方法を検討しました。
8	・手話通訳者による窓口対応 ・各種コミュニケーション支援用品（点字プリンター、窓口用品、タブレット）供用準備（運用方法の検討等）	
9	・手話通訳者による窓口対応 ・各種コミュニケーション支援用品（窓口用品）供用開始 ・各種コミュニケーション支援用品（点字プリンター、タブレット）共用準備	
10	・手話通訳者による窓口対応 ・各種コミュニケーション支援用品（窓口物品）の活用 ・各種コミュニケーション支援用品（タブレット、点字プリンター）供用開始	
11	・手話通訳者による窓口対応 ・各種コミュニケーション支援用品（タブレット、点字プリンター、窓口物品）の活用	
12	・手話通訳者による窓口対応 ・各種コミュニケーション支援用品（タブレット、点字プリンター、窓口物品）の活用	
1	・手話通訳者による窓口対応 ・各種コミュニケーション支援用品（タブレット、点字プリンター、窓口物品）の活用	
2	・手話通訳者による窓口対応 ・各種コミュニケーション支援用品（タブレット、点字プリンター、窓口物品）の活用	

3	<ul style="list-style-type: none">・手話通訳者による窓口対応・各種コミュニケーション支援用品（タブレット、点字プリンター、窓口物品）の活用	
---	---	--

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	20	元気高齢者が活躍！介護施設ワークサポート事業
事業概要	元気高齢者がサービスの担い手になることが期待されていることから、介護施設をターゲットに就業体験セミナーを新設し、元気高齢者の活躍の場のさらなる拡大を目指します。受講後の就業に向けたマッチングはシルバー人材センターを活用します。	
予算額(千円)	5, 127千円	
年度末の目標		
シルバー人材センター内に「介護施設お助け隊」を立ち上げ、介護施設の人材不足の側面的支援を行います。また、これによりシルバー人材センターの活性化につなげます。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	事業検討会（月例） （区・介護施設・シルバー人材センター）	<ul style="list-style-type: none"> ・4/20 と 5/15 に、施設長・センター長とのセミナー構築検討会を実施しました。 ・現場実習の詳細調整のため、実施施設での説明会を実施しました。（5/30 くすのきの郷、6/7 白山の郷、6/8 ゆしまの郷、6/13 洛和ヴィラ、6/14 千駄木の郷） ・第1回介護施設就業体験セミナーを開催しました。座学を6/17・6/24に、実習体験を6/26～30に行い、15人が受講しました。
5		
6	第1回介護施設就業体験セミナー （座学6/17・6/24）	
7	第1回介護施設就業体験セミナー （インターン 7～9月）	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回介護施設就業体験セミナー（インターン）を実施しました。（文京くすのきの郷、文京白山の郷、ゆしまの郷、洛和ヴィラ文京春日、文京千駄木の郷に各3人が参加しました。） ・8/17に、施設長・センター長との検討会（お助け隊事業）を実施しました。 ・9/12に、介護施設就業体験セミナー修了式を行いました。セミナー受講者15人のうち、13人がシルバー人材センターに登録しました。
8		
9		
10	「介護施設お助け隊」事業開始 （シルバー人材センター）	
11		
12	第2回介護施設就業体験セミナー （座学12/2・12/9）	
1	第2回介護施設就業体験セミナー （インターン 1～3月）	
2		
3		

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	21	地域密着型サービス施設整備費補助
事業概要	高齢化が進む中で、区民が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、地域密着型サービス施設の民間事業者による整備を促進します。	
予算額(千円)	256,115千円	
年度末の目標		
① 旧向丘地域活動センター跡地において、区が選定した事業者が平成 30 年度に小規模多機能型居宅介護施設を開設できるよう進めます。 ② 駒込圏域の小規模多機能型居宅介護施設の整備・運営事業者を公募し、決定します。 ③ 春日二丁目に整備予定の介護老人福祉施設に併設される認知症デイサービス等につき、平成 31 年 3 月の開設を目指し、補助金交付等必要な事務を進めます。 ④ JKK（東京都住宅供給公社）が整備を進めている小日向の地域密着型介護老人福祉施設について、平成 31 年度の開設を目指し、補助金交付等必要な事務を進めます。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	【向丘】民間事業者による建設工事着工	【向丘】4月 事業者による建設工事に着工しました。 【駒込圏域】公募条件を検討しています。
5		【小日向】6月 JKK が公募を締切り、事業者選定を進めています。
6	【駒込圏域】公募要項作成	【春日】6月14日 都整備助成補助金の補助内示が出ました。
7	【駒込圏域】議会報告	
8	【駒込圏域】事業者公募（～10月） 【小日向】JKKによる事業者決定	【駒込圏域】7月25日 公募の実施について厚生委員会に報告しました。 8月 公募を開始しました。（～10月）
9		【小日向】8月 事業者が決定しました。
10		
11	【向丘】開設準備補助金交付申請 【駒込圏域】選定委員会 【春日】民間事業者による建設工事着工	
12	【小日向】補助協議	
1	【向丘】【春日】補助金交付申請	
2	【駒込圏域】事業者決定、地域包括ケア推進委員会の承認、議会報告 【向丘】建設工事竣工	
3	【向丘】【春日】補助金実績報告	

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	22	介護人材確保・定着等支援事業（住宅費補助、若年層向け介護啓発事業）
事業概要	<p>介護人材不足の解消や定着のための支援及び若年層向けの介護啓発に資する事業を実施します。</p> <p>①住宅費補助：介護現場職員の働きやすい環境の実現と、福祉避難所としての災害時における迅速な対応を一体的に推進することを目的に、当該施設に勤務する職員に対し家賃補助を行います。</p> <p>②若年層向け介護啓発事業：中高生等向け介護啓発冊子の配布並びに当該冊子を活用し若手介護職員を講師とした出張講座及び介護施設等の事業所見学ツアーを実施します。</p>	
予算額(千円)	6, 142千円	
年度末の目標		
<p>①住宅費補助：文京区と福祉避難所の協定を締結した「介護老人福祉施設」、「短期入所生活介護」、「介護老人保健施設」及び「高齢者在宅サービスセンター」に勤務する補助対象要件を満たす職員に対し補助金を交付し、住宅費の負担を軽減することで、介護人材の安定的な確保や定着及び当該施設の防災拠点化を一体的に推進していきます。</p> <p>②若年層向け介護啓発事業：職場体験を行う区立中学2年生及び教員を対象に約900人分の冊子を配布し、出張講座等の学習教材として活用していきます。また、区内の介護事業所等に勤務する若手職員の協力を得て、中高生等向けの出張講座や事業所見学ツアーを実施し、若年層の介護の仕事への理解・関心を深めていきます。</p>		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	中学生等向け介護啓発冊子の配付	<ul style="list-style-type: none"> 4月18日 区立中学校校長会において、中学生等向け介護啓発冊子の活用及び配付について依頼しました。 4月25日 区立中学校へ介護啓発冊子を配付しました。(中学2年生及び全職員数)
5	出張講座の検討 事業所見学ツアーの検討	<ul style="list-style-type: none"> 5月23日 出張講座について、郁文館高校へ関係者と訪問し、事業の周知及び協力依頼を行いました。 5月24日 事業所見学ツアーについて、今年度の実施にあたり関係者と打ち合わせを行いました。
6	事業所見学ツアー及び出張講座の周知	<ul style="list-style-type: none"> 6月19日 区立中学校校長会において、出張講座の周知及び事業所見学ツアーのチラシの配布について依頼しました。 6月20日 区立中学校全生徒に、事業所見学ツアーのチラシを配布しました。 6月22日 区立小学校校長会において、出張講座の周知を依頼しました。 6月28日 文京区青少年委員会部会において、出張講座の周知を依頼しました。
7	出張講座の実施	
8	事業所見学ツアーの実施 出張講座の実施	<ul style="list-style-type: none"> 8月19日 事業所見学ツアーを実施しました。 8月20日 文京区青少年委員会の事業で、小中学生向けの出張講座を実施しました。
9		<ul style="list-style-type: none"> 9月13日 事業所見学ツアーの反省会を関係者と行いました。 9月27日 10月の出張講座の開催にあたり、関係者と打ち合わせを行いました。
10	住宅費補助交付（4月～9月分） 出張講座の実施	
11	介護啓発イベント（アクティブ介護）開催	

12		
1		
2	事業所見学ツアーの実施	
3	住宅費補助交付（10月～3月分）	

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	23	民間事業者による高齢者施設の整備
事業概要	文京区基本構想実施計画及び文京区地域福祉保健計画(高齢者・介護保険事業計画)に基づき、介護を必要とする高齢者への支援を拡充するため、公有地を活用し、民間事業者主体による特別養護老人ホーム及び介護老人保健施設を整備します。	
予算額(千円)	121,503千円	
年度末の目標		
①旧文京福祉センター跡地介護老人保健施設の平成30年2月開設を目指します。		
②春日二丁目特別養護老人ホームの建築工事を実施します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	【福セ】民間事業者による建築工事 【春日】民間事業者による補助協議	【福セ】民間事業者による建築工事 【春日】民間事業者による補助協議
5	【福セ】民間事業者による建築工事 【春日】民間事業者による補助協議	【福セ】民間事業者による建築工事 【春日】民間事業者による補助協議
6	【福セ】民間事業者による建築工事 【春日】民間事業者による補助協議	【福セ】民間事業者による建築工事 【春日】民間事業者による補助協議
7	【福セ】民間事業者による建築工事 【春日】事業者による中高層建物の建築に係る説明会	【福セ】民間事業者による建築工事 【春日】民間事業者による中高層建物の建築に係る説明会
8	【福セ】民間事業者による建築工事 【春日】事業者による建築確認申請	【福セ】民間事業者による建築工事 【春日】民間事業者による建築確認申請
9	【福セ】民間事業者による建築工事 【春日】事業者による建設工事入札	【福セ】民間事業者による建築工事 【春日】民間事業者による建築工事入札準備
10	【福セ】民間事業者による建築工事竣工 【春日】土地貸付契約締結 事業者による工事説明会	
11	【福セ】民間事業者による開設準備 【春日】事業者による建設工事着工	
12	【福セ】民間事業者による開設準備、 議会報告(開設) 【春日】民間事業者による建築工事	
1	【福セ】民間事業者による開設準備 【春日】民間事業者による建築工事	
2	【福セ】開設 【春日】民間事業者による建築工事	
3	【春日】民間事業者による建築工事	

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	24	障害者グループホームの整備
事業概要	動坂福祉会館跡地における障害者グループホーム及び区民施設の整備について、旧施設の解体工事を完了し、事業者による建設工事を行います。	
予算額(千円)	10,511千円	
年度末の目標		
近隣住民等への丁寧な説明を行い、障害者グループホーム整備を円滑に進めます。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	解体工法の変更 新たな解体施工業者の選定	<ul style="list-style-type: none"> ・5月31日に新たな解体施工業者と工事契約を締結しました。 ・6月5日に近隣住民に対する解体工事再開説明会を開催しました。 ・6月12日から家屋調査を行い、解体工事再開のための準備工事に着手しました。
5	新たな解体工事契約	
6	区による動坂福祉会館解体工事再開説明会 解体工事着工	
7	解体工事	<ul style="list-style-type: none"> ・7月3日より躯体解体工事を開始しました。
8	解体工事	
9	解体工事完了 事業者による建設工事説明会 解体工事	
10	建設工事着工 解体工事完了 事業者による建設工事説明会	
11	建設工事 建設工事着工	
12	建設工事	
1	建設工事	
2	建設工事	
3	建設工事	

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	25	精神障害者福祉手当の支給
事業概要	就労支援等による継続的な収入を得ることが難しく、法に基づく生活支援等や保健・医療サービスの支援のみで生活の安定を図ることが困難な重度の精神障害者(精神障害者保健福祉手帳1級をお持ちの方)に対し、区独自の手当を支給することで経済的負担感を軽減し、生活の安定を支援します。	
予算額(千円)	2,846千円	
年度末の目標		
精神障害者保健福祉手帳1級保持者への周知を図り、支援を促進します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	支給対象者の把握	<ul style="list-style-type: none"> ・5月末時点での支給対象者48人のうち、未申請者23人に対して手続に関するチラシ等を送付しました。
5	支給対象者の未申請者へ申請を促すため、手続に関するチラシ等を送付	
6		
7	他施設入居や他手当受給の有無に関する調査を行い、必要な方へ通知書を送付	<ul style="list-style-type: none"> ・7月 申請者25人に対し、福祉手当受給資格に係る審査を行いました。 ・8月末 申請者25人に対し、福祉手当認定通知書と認定申請却下通知書をそれぞれ送付し、4月分～7月分の福祉手当を23人に支給しました。
8	4～7月分支給	
9		
10		
11	他施設入居や他手当受給の有無に関する調査を行い、必要な方へ通知書を送付	
12	8～11月分支給	
1		
2		
3		

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	26	公衆浴場承継総合バックアップ事業
事業概要	公衆浴場経営を次世代へ承継することに対する総合的な支援を行い、公衆浴場経営の存続にかかった必要な改築・改修費用等の補助を行います。	
予算額(千円)	11,253千円	
年度末の目標		
公衆浴場経営の総合的な支援について、文京浴場組合と調整し、公衆浴場経営に対する廃業・転業を阻止します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	区内公衆浴場等に対し、本事業の趣旨や説明を十分に行い、事業承継が発生した場合に補助を行います。	・文京浴場組合定例会において、補助金交付要綱と事業概要を配付し、あらためて本事業の趣旨及び内容を説明しました。
5		
6		
7		・区内公衆浴場経営者への聴き取りを行いました。今後、将来の事業承継を見据え、専門家派遣等の必要な支援を行っていきます。また、引き続き、必要な支援について検討します。
8		
9		
10		
11		
12		
1		
2		
3		

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	27	退院患者のための在宅療養生活支援ガイドブックの作成
事業概要	本人・家族に対し、介護及び障害福祉の制度概要や手続の流れ、相談場所等を分かりやすくまとめた冊子を作成し、入院早期から情報提供を行うことで、本人が退院後に希望する生活を送れるよう支援します。	
予算額(千円)	3,575千円	
年度末の目標		
医師、看護職及び介護職等で構成する検討会を開催し、そこでの検討内容を踏まえた冊子を作成し、区内大学病院等に入院患者への配布を依頼します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4		・5月26日に第1回検討会を実施しました。今後のスケジュールを提示し、冊子の内容について検討しました。
5	第1回検討会	
6		
7	第2回検討会	・9月1日に第2回検討会を実施しました。冊子の内容について検討しました。
8		
9		
10	第3回検討会	
11	ガイドブック印刷	
12	ガイドブック配布 区報掲載、区HPにアップ	
1		
2		
3		

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	28	商店街 Wi-Fi 環境の整備
事業概要	訪日外国人観光客の来訪に備え、区内商店の Wi-Fi 環境の整備にかかる費用の一部を補助します。	
予算額(千円)	1, 745千円	
年度末の目標		
区内商店の Wi-Fi 環境の整備にかかる費用の一部を補助し、訪日外国人観光客等の利便性の向上や区内商店街の Wi-Fi 環境を安定化させます。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	年度当初より補助金申請の受付を開始し、実績報告後、補助金を交付します。 予算額に達し次第、受付を終了します。	<ul style="list-style-type: none"> 補助金の説明チラシを作成し、区商店街連合会の理事会で説明し、配付しました。 4月7日、6月8日及び6月29日に Wi-Fi 設置事業者と打ち合わせを行いました。
5		
6		
7		<ul style="list-style-type: none"> Wi-Fi 設置事業者が商店会を訪問し、Bunkyo Free Wi-Fi の概要と補助金について説明を行いました。 8月に1件交付申請があり、交付決定を行いました。 9月5日に Wi-Fi 設置事業者と打ち合わせを行いました。 9月6日に区商店街連合会正副会長会で進捗状況の報告と周知協力を依頼しました。
8		
9		
10		
11		
12		
1		
2		
3		

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	29	「来て見て体験」文京の伝統工芸
事業概要	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、ものづくりに関心のある区民や国内外の観光客の集客と伝統工芸会の活性化を目的として、エリアプロデュース事業や観光事業と連携して伝統工芸イベントを実施します。	
予算額(千円)	2,024千円	
年度末の目標		
伝統工芸会による区内伝統工芸品の展示品を充実させるほか、展示・販売を行うイベントを毎月2回開催し、不忍通りふれあい館の展示スペースのリニューアルに向けて検討会を3回実施します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	伝統工芸イベント①	<ul style="list-style-type: none"> ・4月1日と2日に第1回伝統工芸イベントを実施しました。東京手描き友禅の伝統工芸士による展示、販売及び制作過程の実演と手描き友禅ハンカチ制作の体験を行いました。 ・5月20日と21日に第2回伝統工芸イベントを実施しました。東京銀器の伝統工芸士による展示、販売及び制作過程の実演と銀の指輪の制作体験を行いました。 ・5月25日に第1回展示室リニューアル検討会を実施しました。 ・6月17日と18日に第3回伝統工芸イベントを実施しました。江戸甲冑の伝統工芸士による展示、販売及び制作過程の実演と総角結びの体験を行いました。 ・6月22日に第2回展示室リニューアル検討会を実施しました。
5	伝統工芸イベント② 展示室リニューアル検討会①	
6	伝統工芸イベント③ 展示室リニューアル検討会②	
7	伝統工芸イベント④ 展示室リニューアル検討会③	<ul style="list-style-type: none"> ・7月12日に第3回展示室リニューアル検討会を実施しました。 ・7月15日と16日に第4回伝統工芸イベントを実施しました。江戸木版画の職人による展示、販売及び制作過程の実演と多色摺り木版画の和綴じ帳の制作体験を行いました。 ・8月19日と20日に第5回伝統工芸イベントを実施しました。貴金属装身具の文京区技能名匠者による展示、販売及び制作過程の実演と銀線でのストラップ制作体験を行いました。 ・9月16日と17日に第6回伝統工芸イベントを実施しました。ガラス彫刻の職人による展示、販売及び制作過程の実演とサンドブラストガラス（下町切子）制作体験を行いました。
8	伝統工芸イベント⑤	
9	伝統工芸イベント⑥	
10	伝統工芸イベント⑦	
11	伝統工芸イベント⑧	
12	伝統工芸イベント⑨	
1	伝統工芸イベント⑩	
2	伝統工芸イベント⑪	
3	伝統工芸イベント⑫	

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	30	下町の魅力発信事業
事業概要	下町エリアを訪れた観光客に買物しやすい情報をお買物マップとして提供し、商店で働く区民と観光客とのコミュニケーションの一助とし、エリアプロデュース事業と連携して実施することで、国内外の観光客の消費を喚起し、商店街を活性化させます。	
予算額(千円)	1, 170千円	
年度末の目標		
商店街が作成する（仮称）下町お買物マップに対して、経費の一部を助成し、国内外からの観光客の集客増を図ります。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none"> ・年度当初に補助金の申請を受理し、実績報告後、補助金を交付します。 ・商店街がエリアプロデュース事業と連携して下町お買物マップを作成するにあたり、適宜進捗を把握していきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金の申請を受理し、交付決定の手続きを進めています。 ・5月16日と6月20日に打ち合わせを行い、デザインなどの掲載内容について確認しました。
5		
6		
7		<ul style="list-style-type: none"> ・補助金の交付決定を行いました。 ・商店街エリアプロデュース事業で派遣しているプロデューサーより、掲載店舗及びデザイン案等について報告を受け、進捗状況を確認しました。
8		
9		
10		
11		
12		
1		
2		
3		

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	31	商店街ホームページの多言語化事業
事業概要	商店街が英語版のホームページを作成するに当たり、エリアプロデュース事業と連携して実施することで、民間企業者の情報配信力を活用しながら、インバウンドの取り組みや国内観光客の集客増を図り、商店街を活性化させます。	
予算額(千円)	1,797千円	
年度末の目標		
商店街が作成する英語版ホームページに対して、経費の一部を助成し、外国人観光客の集客増を図ります。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none"> ・年度当初に補助金の申請を受理し、実績報告後、補助金を交付します。 ・商店街がエリアプロデュース事業と連携して英語版ホームページを作成するにあたり、適宜進捗を把握していきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金の申請を受理し、交付決定の手続を進めています。 ・商店街エリアプロデュース事業で派遣しているプロデューサーより、日本語版のホームページの校正及びアドバイス内容等の報告を受け、進捗状況を確認しました。
5		
6		
7		<ul style="list-style-type: none"> ・補助金の交付決定を行いました。 ・商店街エリアプロデュース事業で派遣しているプロデューサーより、日本語版ホームページにおける校正の完了及び多言語対応スケジュール等の報告を受け、進捗状況を確認しました。
8		
9		
10		
11		
12		
1		
2		
3		

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	32	区制70周年記念 国内交流フェスタ2017
事業概要	区と協定を締結している自治体や事業交流等を行っている自治体を招き、物産展、伝統芸能披露等を開催します。本区と協定等を締結している自治体以外にも全国各地域との新たな連携を模索し、文京区と全国各地域がともに発展成長と共存共栄を図ることを目的とした特別区全国連携プロジェクトの一環としての取組にも位置づけられます。	
予算額(千円)	6,795千円	
年度末の目標		
開催を契機に、これまで自治体二者間で行ってきた連携協力を三者・四者と広域連携に広げ、産業・観光・文化・等の交流のみならず災害時の柔軟な相互協力等にも応用できる新たな連携協力体制の構築を図っていきます。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	事業内容の調整	<ul style="list-style-type: none"> 自治体に出展を依頼し、21自治体の参加が確定しました。 事業内容の詳細を決定するため、引き続き関係部署・関係機関・関係団体との調整を行います。
5	参加自治体への出展依頼（最終参加確認）	
6	庁内関係部署・関係機関・関係団体との調整	
7	庁内関係部署・関係機関・関係団体との調整	<ul style="list-style-type: none"> 期間中の展示やイベントについて参加自治体等と調整をし、内容を決定しました。 ポスター・パンフレットの作成や駅貼り広告について、委託契約を締結しました。 会場のレイアウトやスケジュールを検討し、会場設営の委託契約を締結しました。 事業概要について、9月議会で報告しました。 今後は、各種機関等への申請や当日までの具体的な準備を行うとともに、区報、区HP、FB、パンフレット等による区民等への周知を行います。
8	企画内容（案）最終調整	
9	議会報告（事業概要について）	
10	庁内関係部署・関係機関・関係団体との調整 関係機関・団体との連携による広報活動開始	
11	区報・HP・FB等による各種広報活動	
12	国内交流フェスタ開催（12/8～9）	
1	参加自治体アンケート集計	
2	議会報告（事業実施報告について）	
3		

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	33	区制 70 周年記念 商店街クーポンブックへの助成
事業概要	文京区商店街連合会が作成する商店街クーポンブックに要する経費の一部を助成し、地域コミュニティにとって重要な役割を果たしている商店の基盤を強化します。	
予算額(千円)	6,740千円	
年度末の目標		
文京区商店街連合会が作成する商店街クーポンブックに要する経費の一部を助成し、プレミアム付きお買物券等を活用した区内商店での消費を喚起します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	申請を受理した後に交付決定し、概算払いを行います。 事業の進捗を把握し、実績報告後に清算を行います。	<ul style="list-style-type: none"> 申請受理後に交付決定し、概算払いを行いました。 4月7日、19日、5月9日、30日と6月27日のクーポンブック打ち合せに参加し、掲載店舗の数と取材及び撮影等の進捗状況を確認しました。
5		
6		
7		<ul style="list-style-type: none"> 7月12日と24日のクーポンブック打ち合わせに参加し、掲載内容、配架先及びチラシ、ポスター作成等の進捗状況について最終確認しました。 8月25日に、クーポンブックを12万部発行し、配布が開始されたことを区商連より、報告を受けました。 区報8月25日号と区FBに、クーポンブック発行についての記事を掲載しました。
8		
9		
10		
11		
12		
1		
2		
3		

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	34	区制 70 周年記念 町会・自治会掲示板の建て替え等補助金
事業概要	町会・自治会の掲示板の新規設置や建て替え等の経費の一部を 2 年間助成することにより、町会・自治会の広報活動を支援し、地域コミュニティの活性化を図ります。	
予算額(千円)	15,000千円	
年度末の目標		
補助金の制度及び申請手続き等について、区民課・地域活動センター連携のもと、町会・自治会へ丁寧な説明を行い、円滑な制度の利用につなげます。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	アンケート実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4 月上旬から末にかけて、町会掲示板の設置状況等についてアンケートを実施し、1,126 基の掲示板があること等を確認しました。 ・ 5 月 11 日の文京区町会連合会三役会、6 月 8 日の文京区町会連合会常任理事会で補助金の制度概要について説明しました。 ・ 6 月 19 日及び 21 日に町会・自治会への事務説明会を実施し、82 町会 116 人の参加がありました。
5	アンケート集計 文京区町会連合会三役会での説明	
6	文京区町会連合会常任理事会での説明 29 年度町会・自治会実務担当者向け説明会	
7	補助申請開始	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7 月に補助金の募集を開始しました。 ・ 申請は 4 町会、申請に当たっての事前相談は 57 町会ありました。
8		
9		
10		
11		
12		
1	29 年度補助申請終了	
2		
3	30 年度町会・自治会実務担当者向け説明会	

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	35	中小企業の海外進出支援
事業概要	区内中小企業が行う海外展示会等への出展に係る費用の一部助成を行うことで海外進出や販路拡大を支援します。	
予算額(千円)	1,500千円	
年度末の目標		
区内中小企業が出展を行う際の費用の一部を助成し、海外進出や販路拡大を図ります。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	年度当初より補助金申請の受付を開始し、実績報告後、補助金を交付します。 予算額に達し次第、受付を終了します。	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金の申請を受理し、交付決定の手続きを行いました。 ・申請は5件あり、内容は「食」が3件、「医療機器」が1件、「装飾品」が1件で、地域はアジア圏が4件、欧州圏が1件でした。
5		
6		
7		<ul style="list-style-type: none"> ・申請があった5件の内4件から海外展示会出展の実績報告があり、支払いの手続きを完了しました。 ・第1四半期で今年度の補助予定件数に達していましたが、区内中小企業から申請の問い合わせがあり、補正予算で対応する準備を進めています。
8		
9		
10		
11		
12		
1		
2		
3		

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	36	ミニ就職面接会
事業概要	区内の求職者の就職活動と区内企業の人材確保を支援し、正規雇用の増加や女性の活躍の促進を図るため、ハローワーク飯田橋と連携して、区施設を会場に、区内企業を対象とする小規模の就職面接会を実施します。	
予算額(千円)	460千円	
年度末の目標		
正規雇用を対象にした就職面接会を4回、子育て中の求職者に理解のある企業を対象にした託児付き就職面接会を2回、企業側のニーズに応じた随時の就職面接会を最大2回実施します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	区報掲載、HP掲載、チラシ配布	<ul style="list-style-type: none"> ・5月25日にミニ就職面接会を実施しました。面接会をお知らせするため、区報4月25日号及び区ホームページに掲載し、チラシを区施設等に配架しました。当日は、区内企業2社から4件の求人があり、求職者13人が参加しました。 ・7月開催に向けて、区報6月25日号及び区ホームページに掲載し、チラシを区施設等に配架しました。
5	ミニ就職面接会①	
6	区報掲載、HP掲載、チラシ配布	
7	ミニ就職面接会②	<ul style="list-style-type: none"> ・7月27日にミニ就職面接会を実施しました。区内企業1社から1件の求人があり、求職者6人が参加しました。 ・9月開催に向けて、区報8月25日号及び区ホームページに掲載し、チラシを区施設等に配架しました。 ・9月20日にミニ就職面接会を実施しました。区内企業2社から4件の求人があり、求職者11人が参加しました。 ・10月開催に向けて、区報9月25日号及び区ホームページに掲載し、チラシを区施設等に配架しました。
8	区報掲載、HP掲載、チラシ配布	
9	ミニ就職面接会③ 区報掲載、HP掲載、チラシ配布	
10	託児付きミニ就職面接会① 区報掲載、HP掲載、チラシ配布	
11	託児付きミニ就職面接会②	
12		
1		
2	区報掲載、HP掲載、チラシ配布	
3	ミニ就職面接会④	

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	37	東京2020大会 カウントダウンプログラム
事業概要	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、区民が参加できる体験イベントやフットスポットの設置など、カウントダウン事業を展開し、大会への気運醸成及び競技種目等の理解促進を図ります。	
予算額(千円)	5,782千円	
年度末の目標		
区民向け、職員向けの催事や研修会等を実施します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	・区内関連行事において、当日のカウントダウン記念としてフォト撮影会を実施(適宜)	<ul style="list-style-type: none"> ・4月1日～2日に、さくらまつりにおいて車いすバスケットボール用車いすの体験会を行い、428人が体験しました。 ・4月20日～21日に、つつじまつりにおいてボッチャの体験会を行い、387人が体験しました。
5		<ul style="list-style-type: none"> ・5月18日に、管理職及び希望者向けの職員研修を実施し、125人の職員にオリンピック・パラリンピックに向けた区のレガシーについて理解を深めました。 ・6月10日に、あじさいまつりにおいてボッチャの体験会を行い、372人が体験しました。
6		<ul style="list-style-type: none"> ・6月26日～28日に、生活衛生課主催の「動物との共生を考える展示会」に馬術を紹介する展示を出展し、680人が来場し、254人がカウントダウンフォトに参加しました。
7	大会3年前イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・7月22日～23日に、朝顔・ほおずき市においてボッチャの体験会を行い、534人が体験したほか、3年前記念イベントとして東京大会から追加競技となったサーフィンの紹介を行いました。
8		<ul style="list-style-type: none"> ・8月24日～25日にパラリンピック東京大会3年前を記念し、公益財団法人日本サッカー協会及びUN Women日本事務所と共同で「女性とスポーツ」の企画展を開催し、264人が来場しました。 ・9月10日に東京青年会議所文京委員会と共催で「こころのバリアフリー推進プロジェクト」を開催し、約700人に障害理解の促進やパラスポーツの体験等を行いました。 ・1000日前に向けた催事準備を行いました。
9		
10	大会前1000日目記念イベント	
11		
12		
1	大会前900日目記念イベント	
2		
3		

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	38	オリンピック・パラリンピックこども新聞
事業概要	オリンピック・パラリンピックをテーマとしたこども新聞として、小・中学生が記者となる区報ぶんきょう特集号を発行します。あわせて、東京 2020 大会の出場を目指す区にゆかりのあるアスリートを取り上げ、区全体でサポーターとなります。	
予算額(千円)	5,419千円	
年度末の目標		
子どもたちに新聞作成を通じて、オリンピック・パラリンピックに主体的に関わってもらい、区内に広く大会への気運醸成を図ることを目的として、年3回程度特集号を発行します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4		<ul style="list-style-type: none"> ・5月10日の区報に募集のお知らせを掲載しました。 ・5月から6月にかけて、財務省関東財務局や各種企業、競技団体等と連絡を取り、取材訪問先として調整を行いました。
5	こども記者・編集サポーター募集開始	<ul style="list-style-type: none"> ・5月24日の合同校園長会及び6月13日の中学校長会、6月26日の小学校長会において事業を周知し、各学校にチラシを配付しました。
6	第1期募集締め切り	<ul style="list-style-type: none"> ・6月30日の一次締切において、56人の応募がありました。(小学生45人、中学生9人、編集サポーター2人)
7	研修実施 夏季イベント等への取材参加	<ul style="list-style-type: none"> ・7月19日、7月25日～26日、9月10日に、こども記者に取材や写真撮影の方法について新聞記者等から学ぶ研修を行いました。 ・オリンピック・パラリンピックにまつわる様々な取材を行いました。アルバルク東京と区の協定式(7月19日)、財務省・造幣局「金融リテラシー」(8月16日)、「能プロジェクト」宝生能楽堂(8月20日)、造幣さいたま博物館(8月31日)、子育てフェスティバル(9月3日)、「心のバリアフリー推進プロジェクト」ボッチャ体験&選手インタビュー(9月10日)、ゴールボール体験&選手インタビュー(9月19日)、「ユニバーサルスポーツ DAYS」ブラインドサッカーリーグ観戦&選手インタビュー(9月30日)
8	編集作業	<ul style="list-style-type: none"> ・8月22日に、こども記者が記事を執筆し、紙面の構成を行う編集会議を行いました。
9	9月末 第1回発行予定 第2期募集締め切り	<ul style="list-style-type: none"> ・9月28日～29日に、宝生能楽堂、財務省と文京区長に創刊号(10月1日発行)の報告会を行いました。 ・9月30日の二次締切において、5人の応募がありました。(小学生3人、編集サポーター2人)
10		
11		
12	12月末 第2回発行予定 第3期募集締め切り	
1		
2		
3	3月末 第3回発行予定	

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	39	文京スポーツボランティア事業（障害者ボランティアの育成・登録）（飛び出せスポ・ボラ）
事業概要	<p>スポーツボランティア制度を拡充して障害者ボランティアの育成・登録を行うことで、障害者がスポーツを始めるきっかけを提供し、スポーツ実施率の向上につなげます。</p> <p>また、近隣区等との連携により、広域かつ多種目でのボランティア活動に従事する機会を確保することで、スポーツボランティア登録者の経験とスキルの向上を図ります。</p>	
予算額(千円)	4, 574千円	
年度末の目標		
<p>障害者ボランティアを区内スポーツ事業等5事業に派遣します。また、近隣5区にボランティア受け入れを依頼し、フルマラソン等の区内では実施されない事業に派遣します。</p>		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	・ボランティア登録者募集、事業へ派遣	・さくらまつりや小学生ボール投げ・走り方教室など、4月から6月までの間に、計5事業に対して延49名のボランティアを派遣しました。
5	・ボランティア登録者募集、事業へ派遣 ・近隣5区への協力依頼、派遣	・近隣区にボランティア受け入れを依頼しました。 ・6月5日に、スカイホールで平成29年度第1回「スポーツボランティア養成講座」（障害理解）を実施し、受講者数は35名でした。
6	・ボランティア登録者募集、事業へ派遣 ・ボランティア養成講座開催（障害理解）	・障害者ボランティアについては、派遣先事業を調整しました。
7	・ボランティア登録者募集、事業へ派遣 ・ボランティア養成講座開催（コミュニケーションスキル）	・都市対抗野球開幕戦観戦会やアルバルク東京バスケットボール教室など、7月から9月までの間に計10事業に延90名のボランティアを派遣しました。 ・7月20日に、スカイホールで平成29年度第2回「スポーツボランティア養成講座」（コミュニケーションスキル）を実施し、受講者数は48名でした。
8	・ボランティア登録者募集、事業へ派遣	・9月19日に、区民センターで平成29年度第3回「スポーツボランティア養成講座」（ゴールボール体験会）を実施し、受講者数は14名でした。
9	・ボランティア登録者募集、事業へ派遣 ・ボランティア養成講座開催（ゴールボール体験会）	・近隣区への派遣調整は、計3区（台東区・新宿区・江東区）4事業で調整を進めています。 ・9月30日のブラインドサッカー東日本リーグ～文京ユニバーサルスポーツDAYS～において障害者ボランティア2名が従事しました。
10	・ボランティア登録者募集、事業へ派遣 ・ボランティア養成講座開催（障害者スポーツ）	
11	・ボランティア登録者募集、事業へ派遣	
12	・ボランティア登録者募集、事業へ派遣 ・ボランティア養成講座開催（未定）	

1	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア登録者募集、事業へ派遣 ・ボランティア養成講座開催（未定） 	
2	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア登録者募集、事業へ派遣 ・ボランティア養成講座開催（未定） 	
3	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア登録者募集、事業へ派遣 	

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	40	「文京バックアップーズ」～大学生ボランティアのススメ～
事業概要	東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けて、区内在住・在学の大学生等に対してボランティア活動への積極的な参加を促すため、O2O（オンライン to オフライン）の手法を活用したコミュニティサイトを構築します。	
予算額(千円)	7,989千円	
年度末の目標		
ボランティア人材を多く生み出すことに加え、行政とつながりにくい大学生等とのコミュニケーション手段を獲得します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	コミュニティサイトの内容検討（4月～6月）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4から5月までの間は事業者からの聞き取り調査を行い、コミュニティサイトの内容について仕様の検討を進めました。 ・ 6月は、プロポーザル方式による協議書を作成しました。
5		
6		
7	プロポーザル方式による事業者募集	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7月7日の契約委員会で公募型プロポーザル方式の採用が承認され、区ホームページにて公募開始しました。 ・ 7月31日に募集説明会を開催しました。 ・ 第一次審査(8月17日)、第二次審査(8月29日)を実施し、委託候補事業者の選定をしました。 ・ 9月8日の契約委員会で委託候補事業者が決定し、9月26日に契約締結しました。
8		
9	受託事業者選定	
10		
11		
12		
1	新規サイトの立ち上げ・運用	
2		
3		

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	41	I don't know (能)・・・No (能) problem! ～みんなで親しむ「能 (Noh)」プロジェクト～
事業概要	主に小中高生を対象として家族みんなで「能楽」に親しむイベントを、宝生能楽堂との連携により、バックステージツアーやAR (拡張現実) メガネを活用した「鑑賞」と「体験」を交えたプログラムで開催します。	
予算額(千円)	982千円	
年度末の目標		
区の文化資産「能楽堂」の価値の再発見とPRを行うと共に、若年層（主に小中高生）が能楽への関心を抱く機会の創出を行います。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	宝生能楽堂と実施内容協議・調整	<ul style="list-style-type: none"> ・4月7日、11日、5月23日、6月27日に宝生能楽堂と事業内容について協議・調整を行いました。 ・6月19日に中学校校長会、6月22日に小学校校長会において、事業内容を説明し、参加を呼びかけました。また、区立小中学校全児童・生徒にチラシを配布しました。 ・6月25日号区報（1面）、HP、区有施設等へのチラシ配架により、事業を周知しました。
5	宝生能楽堂と実施内容協議・調整	
6	宝生能楽堂と実施内容協議・調整 区報、HP、チラシ作成等事業周知（参加者募集）	
7	募集締切り	<ul style="list-style-type: none"> ・7月21日に募集を締め切ったところ、465人の応募があり、7月28日に当落通知を発送しました。 ・8月9日及び18日に宝生能楽堂と事業内容について打合せを行いました。 ・8月20日に宝生能楽堂で事業を実施し、延べ340人の参加がありました。 ・事業終了後、アンケートの集計作業を行い、8月24日に参加者からの質疑に対する回答の作成を宝生能楽堂へ依頼しました。
8	当落結果発送 20日（日）イベント実施（宝生能楽堂）	
9	アンケート集計	
10		
11		
12		
1		
2		
3		

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	42	「かるたの街 文京」を発信！
事業概要	漫画「ちはやふる」の人気で注目が高まっている「小倉百人一首かるた」を活用した事業を実施します。全日本かるた協会や「ちはやふる」の著作権を持つ講談社を区内に有するメリットを活かし、複製原画展や競技かるた体験講座、袴着用体験、かるた教室など、文化・観光・国際交流の多方面から事業を展開します。	
予算額(千円)	2,071千円	
年度末の目標	「かるた」を区の文化資源としてPRすることで若い世代の観光客の誘致を行うと共に、あらゆる世代の区民に「かるた」への愛着を持ってもらい伝統文化の継承、文化活動のより一層の多様化・活性化につなげます。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	関係団体等との内容調整（4～6月）	<ul style="list-style-type: none"> ・4月19日、6月7日に全日本かるた協会に対し、事業の説明と協力を依頼しました。 ・5月25日に永青文庫に対し、かるた関連講演会の講師を依頼しました。 ・6月2日、13日に文京区書道連盟に対し、事業の説明と協力を依頼しました。 ・6月8日、29日に東大かるた会に対し、事業の説明と協力を依頼しました。 ・6月19日に中学校校長会、6月22日に小学校校長会において、事業内容を説明し、参加を呼びかけました。 ・大塚小PTA主催（文京区後援）によるかるた体験会（7月8日大塚小で実施予定）に関する打ち合わせを行いました。
5		
6		
7	小中学校等でのかるた体験教室 3か所程度（7月～） 関係団体等との内容調整（7～9月）	<ul style="list-style-type: none"> ・7月8日に大塚小PTA主催（文京区後援）によるかるた体験会に73人（子ども32人、保護者20人、学校関係者7人、東京東会14人）の参加がありました。 ・8月8日に夏休み子どもアカデミア講座「百人一首と楽しく対決」を開催し、11人の参加がありました。 ・9月28日に、かるた関連講演会（平成30年1月27日実施予定）について、永青文庫と打合せを行いました。 ・1月28日に実施予定であった、かるた関連イベントについては、協力団体のスケジュールの都合等により、2月4日に延期することとなりました。
8		
9		
10		
11	かるた関連講演会区報、HP等事業周知（参加者募集）	
12	かるた関連講演会募集締切り 区報、HP等事業周知（かるた関連イベント）	
1	かるた関連講演会当落結果発送 27日（土）かるた関連講演会（スカイホール） 28日（日）かるた関連イベント（松聲閣）	
2	4日（日）かるた関連イベント（松聲閣） 24日（土）国際交流フェスタへのかるた関連ブース出展・競技かるたの実演、体験	

3		
---	--	--

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	43	吾輩探訪～漱石が過ごした文京・新宿を辿る～
事業概要	新宿区と連携し、両区の「夏目漱石」という文化資源を生かした観光イベント等を実施することで、両区の観光客の周遊を促進するとともに、2020年に向け観光面における連携体制を強化します。合わせて、文の京地域文化インタープリターの会を活用した漱石関連の企画展を実施します。	
予算額(千円)	2,996千円	
年度末の目標		
「(仮称) 漱石山房記念館」の開館に合わせた観光イベント、観光ガイドツアー、周遊マップの作成等のほか、文の京地域文化インタープリターの会を活用した、漱石や周辺の文人に関する企画展等を行います。また、その際には、漱石が教員として赴任した地でもあり、新宿区とともに「文化と歴史を縁とする包括連携に関する覚書」を締結した熊本県・熊本市の震災復興支援チャリティ(募金等)を併せて実施します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	漱石関連企画展 文の京地域文化インタープリターの会との協議・内容調整(4～6月)	・4月から6月までの間、「(仮称) 漱石山房記念館」の開館(9月24日予定)に向けて、漱石ゆかりの地マップ(仮称)及び観光ガイドツアーの内容等について、新宿区と協議を行いました。また、観光ガイドツアーの実施日を決定(10月21日)しました。
5		
6	漱石ゆかりの地マップ(仮称)・関連イベントの内容検討(6～9月)	・6月9日、漱石関連企画展実施に向けて、文の京地域文化インタープリターの会と打合せを実施し、内容調整、スケジュール確認等を行いました。
7	漱石関連企画展 文の京地域文化インタープリターの会との協議・内容調整(7～9月)	・7月15日、文京区観光ガイドボランティアによるツアーコースの現地検証を行い、コース案を作成しました。 ・7月27日、文京区観光ガイドボランティアと新宿区との間で、観光ガイドツアーの内容調整を行いました。また、区報ぶんきょう9月25日号及び区ホームページで観光ガイドツアーの募集を行いました。(40人・事前募集/抽選) ・9月15日に、漱石関連企画展(平成30年2月5日～11日実施予定)について、文の京地域文化インタープリターの会と打合せを行いました。
8		
9	漱石ゆかりの地マップ(仮称)の作成・配布 観光ガイドツアー参加者募集	
10	漱石ゆかりの地マップ(仮称)の作成・配布 漱石関連企画展 文の京地域文化インタープリターの会との協議・内容調整(10～12月) 観光ガイドツアーの実施(10/25)	
11	関連イベントの実施	
12		
1	漱石関連企画展区報、HP等事業周知	
2	2/5～2/11 漱石関連企画展の実施(アートサロン)	
3		

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	44	文京区デジタルジャーニー ～展望ラウンジからつながる観光情報発信～
事業概要	シビックセンター25 階展望ラウンジをはじめとする区内の観光スポット等で楽しむことができるAR（拡張現実）技術等を活用した多言語観光アプリケーションを制作します。	
予算額(千円)	16,165千円	
年度末の目標		
アプリ上で効果的な観光情報発信を行うことで、国内外からの観光客がスマートフォン等で容易に情報を入手でき、かつ、楽しみながら区内を周遊できる環境を整えて、さらに多くの観光客の来訪及び区内周遊を促進します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	アプリ掲載内容等の検討	<ul style="list-style-type: none"> ・4月から6月までの間、他自治体のアプリ制作実績や、民間企業のAR関連アプリの現状に関する情報を収集分析し、文京区の魅力発信につなげる掲載コンテンツ等を検討しました。 ・4月から6月までの間、事業者選定に向けて契約管財課と協議し、仕様書等を作成しました。
5	アプリ掲載内容等の検討	
6	アプリ掲載内容等の検討	
7	受託事業者選定 アプリ掲載コンテンツ制作開始	<ul style="list-style-type: none"> ・第1四半期の検討の結果、区内各観光施設等に訪れたかのような体験を得ることのできる360度VR静止画・動画を主なコンテンツとして掲載することとし、7月から全掲載コンテンツ及び広報媒体案の作成を開始しました。 ・9月上旬に、魅力的な画像コンテンツ制作のため、アプリに情報を掲載する区内各観光施設等との調整に着手しました。 ・9月25日に、委託事業者と契約を締結しました。
8	アプリ掲載コンテンツ制作	
9	受託事業者選定 アプリ掲載コンテンツ制作	
10	アプリ掲載コンテンツ制作	
11	アプリ掲載コンテンツ制作 議会報告（事業概要について）	
12	アプリ検証作業	
1	アプリ公開開始	
2		
3		

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	45	サブカルチャーによる観光資源の魅力発信
事業概要	文京ゆかりの文人が数多く登場する人気異能アクションバトル漫画・アニメーション「文豪ストレイドッグス」とコラボレーションした様々なイベントを実施します。	
予算額(千円)	2,857千円	
年度末の目標		
文京区の観光資源の魅力を従来と違った側面から発信して、文豪ゆかりのまちとしての知名度を向上させ、若い世代を中心とした国内外からの新たな観光客を誘致します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4		<ul style="list-style-type: none"> 5月から6月までの間、本区イベント情報等を掲載する雑誌の発行時期について出版社と情報交換を行いました。 5月から6月までの間、スタンプラリーのコース設定やパネル展示内容、イベント内容について検討しました。
5	イベント内容（スタンプラリー、イラストパネル展示等）の検討	
6	イベント内容（スタンプラリー、イラストパネル展示等）の検討	
7	イベント協力施設と協議	<ul style="list-style-type: none"> 7月から9月までの間、関係機関と協議を行い、以下のとおりイベント内容を検討しました。 (1)スタンプラリーの実施 「文豪ストレイドッグス」に登場するキャラクターにゆかりのある場所(6か所)を回って景品と引き換えるスタンプラリーを実施する。 (2)パネル等の展示 描き下ろしオリジナルイラスト1点、等身大パネル1点、文京区ゆかりの文人キャラクターイラスト約30点を森鷗外記念館及びふるさと歴史館に展示する。 (1)(2)とも12月20日(月)から平成30年1月31日(水)までの期間(休館日を除く)実施する。
8	関係機関との調整	
9	関係機関との調整	
10		
11	区報、区ホームページ、SNS及びポスター・チラシ掲出等によるイベント広報の実施 イラストパネル等の展示	
12	イラストパネル等の展示 スタンプラリーの実施	
1	イラストパネル等の展示 スタンプラリーの実施	
2		
3		

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	46	ドイツ・カイザースラウテルン市姉妹都市提携 30 周年記念事業
事業概要	ドイツ・カイザースラウテルン市とは平成 30 年が姉妹都市提携 30 周年の節目です。また、大塚 3 丁目のカイザースラウテルン広場の設置から 25 周年となります。それらを記念してドイツ・カイザースラウテルン市姉妹都市提携 30 周年記念事業を関係各課と連携して実施します。	
予算額(千円)	3, 6 1 2 千円	
年度末の目標		
カイザースラウテルン市を訪問する区民ツアーを開催します。また、カイザースラウテルン広場に設置する看板の仕様等を決定するとともに、ホームステイ参加者の OB・OG などと連携をし、区民交流の仕組みを検討します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	区民ツアー説明会開催	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4 月 28 日、区民ツアー説明会を開催しました。 ・ 5 月 14 日から 5 月 20 日までの間、区民ツアーを実施し、21 名が参加しました。 ・ 6 月定例議会において、公式訪問団の報告に合わせ、区民ツアーの結果を報告しました。 ・ 区民ツアーに参加した区民からは、カイザースラウテルン市との姉妹都市交流事業に前向きな意見が出ており、30 周年記念事業がより良い形となるような仕組みの検討に入りました。
5	区民ツアー開催	
6	議会報告(実績報告)	
7	看板の仕様の決定と文案の検討 OB・OG との連携方法の内部検討	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7 月 10 日、区民ツアーに参加した区民等による、(仮称)カイザースラウテルン友の会との連携イメージの検討を開始しました。 ・ 7 月 11 日、看板の仕様やイメージの検討を開始しました。 ・ 9 月 21 日、カイザースラウテルン市に看板の検討イメージを送付して、意見を求めました。
8		
9	カイザースラウテルン市と協議開始	
10	OB・OG との連携方法の調整	
11		
12		
1	看板の文案の最終調整	
2		
3		

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	47	熊本地震を踏まえた災害対策の充実・強化
事業概要	平成 28 年熊本地震による被害や自治体の災害対応等を踏まえ、区の災害対策の充実・強化を図るために、被災地への派遣職員の報告や国及び自治体の報告書を参考に抽出した 8 つの課題について、災害対策本部における所管課職員で構成するワーキンググループ（以下、WG）により検討を行います。	
予算額(千円)	2, 1 1 7千円	
年度末の目標		
各WGにおいて課題を検討し、対応方針が定まった項目については、可能なものから順次着手します。なお、解決が困難な課題については、解決のための道筋を示します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	第 1 回地域防災計画検討委員会・部会の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・第 1 回地域防災計画検討委員会・部会において、検討の進め方等について承認を得ました。 ・ 4 月 27 日に関係各課より推薦を受けたWG部会員に対して、検討方法やスケジュール等について全体説明会を開催しました。 ・ 5 月 8 日～12 日の期間において、第 1 回WGを開催し、今後の検討課題について部会員との共有を図りました。 ・ 6 月 12 日～16 日の期間において、第 2 回WGを開催し、各課題について、具体的な検討を開始しました。
5	第 1 回WGの開催	
6	第 2 回WGの開催	
7	第 3 回WGの開催	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7 月 10 日～14 日の期間において、第 3 回WGを開催し、各課題について、引き続き具体的な検討を行いました。 ・ 8 月に第 2 回地域防災計画検討委員会・部会を開催し、これまでの取組状況や検討結果等について検討を行いました。 ・ 9 月の災害対策調査特別委員会において、これまでの取組状況について中間報告を行いました。 ・ 9 月 11 日～15 日の期間において、第 4 回WGを開催し、中間報告を踏まえ、引き続き具体的な検討を行いました。
8	第 2 回地域防災計画検討委員会・部会の開催	
9	第 4 回WGの開催	
10	第 5 回WGの開催	
11	第 6 回WGの開催	
12	最終報告（案）作成	
1	第 3 回地域防災計画検討委員会・部会の開催	
2	最終報告（案）庁議・議会報告	
3		

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	48	バリアフリー基本構想の推進
事業概要	平成27年度に策定したバリアフリー基本構想に基づき、特定事業計画を地区別に取りまとめた重点整備地区別計画を策定します。計画に位置付けた特定事業を各事業者が実施するため、整備にかかる費用の一部に対し補助金の交付等の支援を行い、バリアフリー化を推進するとともに、進捗状況を管理します。	
予算額(千円)	22,307千円	
年度末の目標		
山の手地域東部※ ¹ 、山の手地域中央※ ² 、山の手地域西部※ ³ における重点整備地区別計画を策定します。		
※1 白山・千石駅を含むエリア ※2 茗荷谷・新大塚駅を含むエリア ※3 江戸川橋駅を含むエリア		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	まち歩きワークショップの実施 第1回推進委員会の開催 バリアフリー推進事業費補助金申請受付開始	<ul style="list-style-type: none"> ・4月18日、19日、20日に山の手3地域において、まち歩きワークショップを実施しました。生活関連施設や生活関連経路について、区民から多数の意見が寄せられました。 ・4月28日に第1回推進委員会、5月19日に第1回推進協議会を開催しました。今後のスケジュールを提示し、重点整備地区別計画の策定方針と特定事業（具体的なバリアフリー事業）の進捗管理について協議しました。 ・6月9日に事業者説明会を開催し、特定事業の設定に関する方針と補助制度について説明しました。
5	第1回推進協議会の開催	
6	事業者説明会の開催	
7	特定事業に関する関係事業者との調整 関係事業者へ特定事業進捗状況を照会	
8	特定事業に関する関係事業者との調整	
9	各特定事業案の作成	
10	第2回推進委員会の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・まち歩きワークショップ等により寄せられた意見や検討事項をとりまとめ、山の手3地域の関係事業者と特定事業に関する調整を行いました。 ・山の手3地域の関係事業者に対して地区別計画案を示し、各特定事業案の調整と作成を進めています。 ・都心・下町隣接地域の関係事業者に対して特定事業の進捗状況を照会しました。
11	第2回推進協議会の開催 特定事業進捗状況の集計	
12	議会報告（地区別計画素案について） 各特定事業案の最終調整	
1	第3回推進委員会の開催 第3回推進協議会の開催	
2	議会報告（地区別計画案について）	<ul style="list-style-type: none"> ・まち歩きワークショップ等により寄せられた意見や検討事項をとりまとめ、山の手3地域の関係事業者と特定事業に関する調整を行いました。 ・山の手3地域の関係事業者に対して地区別計画案を示し、各特定事業案の調整と作成を進めています。 ・都心・下町隣接地域の関係事業者に対して特定事業の進捗状況を照会しました。
3	地区別計画の策定	

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	49	不燃化推進特定整備地区（不燃化特区）事業の推進
事業概要	大塚五・六丁目地区では、平成27年1月から不燃化推進特定整備地区事業に取り組んでおり、平成32年度までに不燃領域率70%に引き上げるために、老朽木造建築物の不燃化建替え等を促進していきます。平成29年度からは、助成制度の更なる拡充等を行い、市街地の防災性向上をより一層推進していきます。	
予算額(千円)	77,542千円	
年度末の目標		
今年度の不燃領域率を達成するために、建替え促進助成制度の利用は12件、危険建築物除却助成制度の利用は3件とします。また、地区内の対象建築物への戸別訪問を行い、住民や権利者に対してきめ細かな説明を実施し、制度の周知を図ります。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	全戸訪問の計画作成	4月に戸別訪問業務委託契約を締結しました。 その後、対象建築物の抽出を行い、全戸訪問計画を作成しました。しかしながら、対象建築物の抽出に時間を要したため、5月、6月に予定していたチラシ配布及び全戸訪問は、8月開始に変更しました。 今後、全戸訪問、チラシ配布及び意向調査を通じて、不燃化特区事業についてきめ細かな説明を行っていきます。
5	普及啓発等のチラシを配布	
6	全戸訪問開始	
7	ミニ講演会・相談会の実施	7月にミニ講演会・相談会を開催しました。 8月からチラシ配布及び全戸訪問を開始し、訪問予定件数の約9割を終了しました。9割のうち約6割は不在だったため、9月末から不在者宅への再度の訪問を実施しています。
8	普及啓発等のチラシを配布 全戸訪問開始	
9	不在者宅への再度の訪問	
10	制度の周知のため、チラシ等を配布	
11	ミニ講演会・相談会の実施	
12	建替え等に関心が高い権利者等への再度の戸別訪問	
1	全戸訪問終了	
2	制度の周知のため、チラシ等を配布	

3	ミニ講演会・相談会の実施	
---	--------------	--

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	50	自転車シェアリング事業実証実験
事業概要	自転車シェアリング事業が、公共的な交通手段として定着する可能性、事業の採算性等を検証するため、行政区域を越えた5区（千代田・中央・港・新宿・江東区）と広域的相互乗入れによる実証実験を行います。	
予算額(千円)	69,822千円	
年度末の目標		
自転車シェアリング事業の実証実験について、効果検証を行うとともに広域的相互乗入れの本格導入に向けて、連携区と検討・協議を行います。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	運営事業者との年度協定締結 サイクルポート設置交渉 相互乗入れ区との検討会	<ul style="list-style-type: none"> ・4月 運営事業者と年度協定を締結しました。
5	サイクルポート設置交渉・整備 効果検証委託仕様検討	<ul style="list-style-type: none"> ・4～6月 民間施設にサイクルポート設置の事前調整等を行い、新たに3か所のサイクルポートをオープンしました。
6	サイクルポート設置交渉・整備 効果検証委託仕様検討 相互乗入れ区との検討会	<ul style="list-style-type: none"> ・4～6月 相互乗入れ区及び東京都と本格導入に向けた検討会を行いました。 ・6月 効果検証委託について、相互乗入れ区を含めた仕様の検討を行いました。
7	サイクルポート設置交渉・整備 効果検証委託契約 庁内検討会	<ul style="list-style-type: none"> ・7～9月 公有地及び民間施設にサイクルポート設置の事前調整等を行い、新たに4か所のサイクルポートをオープンしました。
8	サイクルポート設置交渉・整備 相互乗入れ区との検討会	<ul style="list-style-type: none"> ・7～9月 相互乗入れ区及び東京都と、本格導入に向けた検討会を行いました。
9	サイクルポート設置交渉・整備	<ul style="list-style-type: none"> ・8月 庁内検討会を開催しました。 ・8月 効果検証委託の契約締結を行いました。
10	サイクルポート設置交渉・整備 相互乗入れ区との検討会	
11	サイクルポート設置交渉・整備 都補助金交付申請	
12	サイクルポート設置交渉・整備 相互乗入れ区との検討会	
1	サイクルポート設置交渉・整備 庁内検討会	
2	サイクルポート設置交渉・整備 相互乗入れ区との検討会	

3	サイクルポート設置交渉・整備 運営事業者事業報告、年度協定協議	
---	------------------------------------	--

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	51	公衆・公園等トイレの整備
事業概要	1 優先整備箇所であるトイレ4か所の整備を行います。 2 平成30年度に整備を行う15か所のトイレについて基本設計・実施設計を行います。	
予算額(千円)	248,703千円	
年度末の目標		
「江戸川公園便所・江戸川公園内公衆便所等整備工事」及び「船河原橋際公衆便所・後楽橋際公衆便所等整備工事」については、今年度中の完了及び開放を目指します。 「真砂坂公衆便所外14箇所設計委託」については、外国人観光客や高齢者、障害者、子育てをしている方などに配慮した設計を行います。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4		・6月9日 真砂坂公衆便所外14箇所設計委託契約を締結しました。
5		
6	真砂坂公衆便所外14箇所設計委託契約	
7	江戸川公園便所・江戸川公園内公衆便所等整備工事着手 船河原橋際公衆便所・後楽橋際公衆便所等整備工事着手	・7月7日 江戸川公園便所・江戸川公園内公衆便所等整備工事に着手しました。 ・船河原橋際公衆便所・後楽橋際公衆便所等整備工事は、入札不調となったため、名称を「後楽橋際・船河原橋際公衆便所等整備工事」に変更し、再起工しました。 ・9月29日 後楽橋際・船河原橋際公衆便所等整備工事に着手しました。
8		
9	後楽橋際・船河原橋際公衆便所等整備工事着手	
10		
11		
12		
1		
2	江戸川公園便所・江戸川公園内公衆便所等整備工事完了 船河原橋際公衆便所・後楽橋際公衆便所等整備工事完了	
3	後楽橋際・船河原橋際公衆便所等整備工事完了 真砂坂公衆便所外14箇所設計委託完了	

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	52	区道 870 号無電柱化事業
事業概要	震災時の電柱倒壊等による通行障害の防止及び歩行空間の安全性・快適性の向上の点から、区道 870 号に電線共同溝を整備して無電柱化するとともに、歩道のバリアフリー化を行います。	
予算額(千円)	40,600千円	
年度末の目標		
電線共同溝予備設計の完了を目指します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4		5月23日に公益財団法人東京都道路整備保全公社と基本協定及び平成29年度協定を締結しました。 6月15日の建設委員会にて、区道第870号の道路整備について報告を行いました。 予備設計業務の発注に向け、準備を行っています。
5	公益財団法人東京都道路整備保全公社と基本協定及び平成29年度協定締結	
6	契約・電線共同溝予備設計着手 議会報告	
7	測量調査	8月1日に関係機関調整会議(第1回)を開催しました。 8月25日に委託業者が決定し、9月下旬から測量調査業務に着手しました。
8	関係機関調整会議(第1回) 契約・電線共同溝予備設計着手	
9	測量調査	
10	関係機関調整会議(第1回)	
11	関係機関調整会議(第2回)	
12	試掘調査	
1	関係機関調整会議(第3回)	
2	関係機関調整会議(第4回) 住民説明会	
3	電線共同溝予備設計完了	

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	53	歩行喫煙等禁止の周知・啓発
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・路面シート、ステッカー、プレートなどの掲示物や、ポケットティッシュ、チラシ等の配布物について、やさしい日本語、やさしい英語、ピクトグラム（絵文字）等を活用して表示することにより、外国人にも理解できるように周知します。 ・指導員が巡回している地域の巡回回数を増やします。 ・屋内喫煙所設置助成については、民間事業者又は区民が、誰もが無料で利用することができる屋内喫煙所を設置する場合に助成を行います。 	
予算額(千円)	61,002千円	
年度末の目標		
<ul style="list-style-type: none"> ・歩行喫煙及びポイ捨ての禁止、重点地域内での路上喫煙の禁止を、文京区への来訪者に周知するとともに、巡回回数を増やすことで、安全で快適な歩行空間及び清潔な地域環境を確保します。 ・屋内喫煙所設置助成では、煙が喫煙所の周囲に流れることを防ぐため、非喫煙者に配慮した喫煙環境を整備します。 		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	・目白台、音羽、関口、水道地区について、午前・午後の1日2回巡回開始（3月末まで）。	<ul style="list-style-type: none"> ・目白台、音羽、関口、水道地区について、午前・午後の1日2回巡回を開始しました。4月、5月の実績について、指導に従わない割合は、平成29年度が18%であり、28年度の25%から減少しています。 ・「屋内喫煙所設置助成」について、区報（5月10日号）・HP掲載のほか、コンビニエンスストアへの周知、区内たばこ店への周知を実施しました。
5	・「屋内喫煙所設置助成」について、区報掲載後、区HPに掲載	
6		
7		<ul style="list-style-type: none"> ・外国人にも配慮した、やさしい日本語、簡単な英語、絵文字で歩行喫煙・ポイ捨て禁止を表した、新デザインのポケットティッシュを作成し、9月に実施した歩行喫煙等禁止・周知キャンペーンから配布を開始しました。 ・プレート・ステッカー等は、デザインを検討中。 ・路面シートのデザインを決定しました。10月に入札予定です。 ・「屋内喫煙所設置助成」について、区報（9月25日号）掲載のほか、区内のディーラーやホテルへの周知を行いました。 ・9/27 新宿文京たばこ商業協同組合の臨時総代会に出席し、制度の周知を行いました。
8	ポケットティッシュ（新デザイン）配付開始	
9	プレート・ステッカー・雨水枡用シート・チラシ（新デザイン）配付開始	
10		
11		
12	路面シート（新デザイン）設置	
1		
2	電柱看板（新デザイン）設置	
3		

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	54	シビックセンター非常用発電設備の機能強化
事業概要	シビックセンターの防災拠点としての機能を強化するために、3階屋上庭園部分に非常用発電設備を整備します。	
予算額(千円)	44,581千円	
年度末の目標		
非常用発電設備整備その他改修工事を起工します。		
非常用発電設備整備その他改修工事の実設計を完了します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	既存図面把握・現地調査(外部)	現在、既存図面確認及び現地調査を進めており、合わせて各種検討・消防協議等を行い、設計における課題を整理しながら取り組んでいます。
5	現地調査(外部・内部) 電気負荷検討・構造検討	
6	現地詳細調査(外部・内部) 検討項目計算書作成	
7	現地詳細調査(外部・内部) 実施設計図作成	現在、非常用発電機設備全体のシステム設計が概ね終了し、実際の幹線配線ルートでの現地調査及び設置する3階屋上庭園のレイアウト調整を行っています。 なお、燃料タンク設置場所及び施工方法等について検討項目に変更が生じたため設計変更を行い、設計工期の延長及び設計金額の増額変更を行います。 設計工期；平成29年10月末⇒平成30年3月15日 設計金額；約1,500千円の増額
8	現地詳細調査(外部・内部) 実施設計図作成	
9	実施設計図及び実施工程作成 工事費積算 現地詳細調査(外部・内部)	
10	工事費積算・成果品納入 10月31日設計委託工期 現地詳細調査(外部・内部)	
11	工事起工準備 現地詳細調査(外部・内部)	
12	現地詳細調査(外部・内部)	
1	実施設計図及び実施工程作成 工事費積算	
2	実施設計図及び実施工程作成 工事費積算	
3	工事起工 —(入札・仮契約は平成30年5月予定)— 成果品納入(3月15日設計委託工期)	

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	55	特別養護老人ホーム文京大塚みどりの郷の大規模改修
事業概要	文京大塚みどりの郷をサテライト型特別養護老人ホームに再整備するとともに、経年劣化により低下した建物躯体、建築設備等の機能を回復させるための大規模改修を民間事業者主体により実施します。	
予算額(千円)	192,795千円	
年度末の目標		
サテライト型特別養護老人ホームの平成31年度開設に向けて、大規模改修工事の年度内着工を目指します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4		・5月10日に民間事業者と大規模改修に関する協定を締結しました。
5	協定締結	・概要、スケジュール等について、6月定例議会で報告しました。
6	議会報告（概要、スケジュール等） 民間事業者による実施設計開始	・6月14日に民間事業者による実施設計委託の入札が行われ、実施設計を開始しました。
7	民間事業者による実施設計	・引き続き実施設計を行っています。 ・改修内容等について、9月定例議会で報告しました。
8	民間事業者による実施設計	
9	民間事業者による実施設計 議会報告（改修内容等）	
10	民間事業者による実施設計	
11	民間事業者による実施設計 負担金協定書議決	
12	民間事業者による実施設計	
1	民間事業者による実施設計完了	
2		
3	工事説明会（近隣住民、利用者・家族） 民間事業者による工事着工	

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	56	福祉作業所の大規模改修
事業概要	経年により老朽化した小石川福祉作業所及び大塚福祉作業所の施設、設備の機能を回復し、円滑な事業運営を確保するため、改修工事を行います。	
予算額(千円)	424,712千円	
年度末の目標		
小石川福祉作業所については改修工事を完了し、利用者の一時移転を終了します。大塚福祉作業所については改修実施設計を行い、改修工事に着工します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4		<ul style="list-style-type: none"> ・5月15日に改修工事業者の入札を行い、6月22日に改修工事契約を締結しました。(小石川) ・6月14日に事業者による改修実施設計業者の入札が行われ、設計事業者が決定し、改修実施設計を開始しました。(大塚) ・6月19日から、利用者が大塚福祉作業所・ふる里学舎本郷へ一時移転しました。(小石川)
5	改修工事業者入札(小石川)	
6	利用者の一時移転(小石川) 改修工事契約締結(小石川) 改修実施設計開始(大塚)	
7	改修工事着工(小石川) 実施設計(大塚)	<ul style="list-style-type: none"> ・7月3日から、改修工事を開始しました。(小石川) ・引き続き実施設計を行いました。(大塚)
8	改修工事(小石川) 実施設計(大塚)	
9	改修工事(小石川) 実施設計(大塚)	
10	改修工事(小石川) 実施設計(大塚)	
11	改修工事(小石川) 実施設計(大塚) 議会報告(大塚)	
12	改修工事(小石川) 実施設計(大塚)	
1	改修工事(小石川) 実施設計完了(大塚)	
2	改修工事(小石川)	
3	改修工事完了(小石川) 利用者の一時移転終了(小石川) 改修工事着工(大塚)	

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	57	旧区立特別養護老人ホームの大規模改修
事業概要	<p>経年により老朽化が進んでいる旧区立特別養護老人ホーム（大塚みどりの郷を除く）について、円滑な事業運営を確保するため、施設・設備等の機能を原状回復する工事を利用者が入居しながら順次行います。なお、今年度は、事業者選定支援を受け、特別養護老人ホーム文京くすのきの郷の大規模改修における事業者を公募型プロポーザルにより募集し、実施設計業務、仮設居室設置等準備工事業務に着手します。</p>	
予算額(千円)	30,525千円	
年度末の目標		
<p>特別養護老人ホーム文京くすのきの郷の大規模改修に当たり、実施設計業務、仮設居室設置等準備工事業務に着手します。</p>		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	事業者選定支援業務委託の契約	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者選定支援業務委託の契約をしました。 ・事業者選定支援により、事業者選定公募要項等を作成しました。
5	事業者選定支援業務	
6	事業者選定支援業務	
7	大規模改修工事 事業者公募開始	<ul style="list-style-type: none"> ・7月12日 大規模改修工事等事業者の公募を開始しました。 ・7月25日 事業説明会及び現地見学会を開催しました。 ・8月3日 第一回選定委員会を開催し、第一次審査を実施しました。
8	事業説明会、現地見学会、選定委員会	
9	選定委員会	
10	選定委員会	
11	事業者決定	
12	契約締結 事業者による現地調査、実施設計	
1	事業者による現地調査、実施設計	
2	事業者による現地調査、実施設計	

3	仮設居室設置等準備工事の着工	
---	----------------	--

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	58	公園再整備事業
事業概要	区立の公園、児童遊園をより安全・安心で快適なものとするため、公園再整備基本計画に基づき、地域主体の区民参画による計画的な公園等の再整備を行います。	
予算額(千円)	321,441千円	
年度末の目標		
六義公園及び真砂児童遊園については、意見交換会を開催するなど区民参画を図り、再整備に向けた基本計画、基本設計、実施設計を行います。		
須藤公園については、再整備工事を実施し、今年度中の完了及び開園を目指します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4		<ul style="list-style-type: none"> ・5月24日 公園再整備事業設計等委託（文京区立六義公園外1園）契約を締結しました。 ・6月23日 須藤公園の工事に着手しました。 ・6月下旬に予定していた六義公園の第1回意見交換会については、地元等と調整した結果、7月上旬に延期することになりました。
5	公園再整備事業設計等委託契約（六義公園・真砂児童遊園）	
6	工事議決・着手（須藤公園） 第1回意見交換会（六義公園）	
7	第1回意見交換会（六義公園） 第2回意見交換会（六義公園）	<ul style="list-style-type: none"> ・7月7日、六義公園の第1回意見交換会を開催しました。 ・8月2日、六義公園の第2回意見交換会を開催しました。 ・9月14日、六義公園の第3回意見交換会を開催しました。 ・9月に予定していた真砂児童遊園の意見交換会については、地元等と調整した結果、10月下旬～11月上旬に延期することになりました。
8	第2回意見交換会（六義公園） 第3回意見交換会（六義公園）	
9	第3回意見交換会（六義公園） 意見交換会（真砂児童遊園）	
10	第4回意見交換会（六義公園） 意見交換会（真砂児童遊園）	
11		
12		
1		
2		
3	工事完了（須藤公園） 公園再整備事業設計等委託完了（六義公園・真砂児童遊園）	

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	59	文京スポーツセンターの改修及び教育の森公園の施設改修
事業概要	<p>文京スポーツセンターについて、老朽化した施設の改修及び各種設備等の更新と共に、施設全体のバリアフリー化、地球温暖化対策等に対応するため、全面的な改修工事を実施します。(工期：平成 29 年 3 月 24 日～平成 30 年 5 月 31 日)</p> <p>合わせて、教育の森公園の自由広場及び老朽化した施設の機能向上のため改修工事を行います。(工期：平成 29 年 6 月下旬～平成 31 年 3 月 11 日)</p>	
予算額(千円)	<p>1, 175, 176 千円 (文京スポーツセンター部分：758, 897 千円、教育の森公園部分：416, 279 千円)</p>	
年度末の目標		
<p>スポーツセンターについては、平成 30 年 6 月のリニューアルオープンに向けて、改修工事を進めていきます。</p> <p>教育の森公園改修については、スポーツセンターのリニューアルオープンに合わせ、自由広場と園路の一部を平成 30 年 5 月末開放に向けて、改修工事を進めていきます。</p>		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	スポーツセンター改修準備工事	(スポーツセンター) ・ 4 月下旬に、現場事務所を開設しました。 ・ 5 月上旬に、仮囲いを設置しました。
5	スポーツセンター仮囲い設置 スポーツセンター内装解体工事	・ 5 月下旬より内装の解体工事を進めています。 ・ 毎週水曜日に工事施工業者、施工監理業者及び整備技術課による定例打合せを実施しています。 ・ 毎月第一水曜日はスポーツ振興課も出席する総合定例会とし、定期的に情報共有を図りました。
6	スポーツセンター内装解体工事 教育の森公園施設改修工事議決・着手	(教育の森公園) ・ 6 月 22 日に議会の議決を得て、同日に施工業者と工事契約を締結しました。 ・ 毎月第二水曜日は、スポーツセンター改修工事関係者と教育の森施設改修工事関係者の定例会とし、6 月 14 日に第 1 回目を行い、情報共有を図りました。
7	スポーツセンター内装解体工事 スポーツセンター足場組立工事 教育の森公園施設改修工事	(スポーツセンター) ・ 引き続き、内装の解体工事を進めています。 ・ 7 月中旬より足場組立工事を開始しました。
8	スポーツセンター内装解体工事 教育の森公園施設改修工事	・ 9 月上旬より内装工事に向けた準備を進めています。 (教育の森公園) ・ 7 月 6 日、7 月 8 日に窪町小学校にて、教育の森公園施設改修工事について説明会を行いました。
9	教育の森公園施設改修工事	・ 7 月中旬より仮設工事を開始しました。 ・ 7 月下旬より排水施設工事及び植栽工事を開始しました。 ・ 9 月上旬よりわんぱく広場の改修工事を開始しました。
10	スポーツセンター内装工事 スポーツセンター外装工事 教育の森公園施設改修工事	
11	スポーツセンター内装工事 スポーツセンター外装工事 教育の森公園施設改修工事	

12	スポーツセンター内装工事 スポーツセンター外装工事 教育の森公園施設改修工事	
1	スポーツセンター内装工事 スポーツセンター足場解体工事 教育の森公園施設改修工事	
2	スポーツセンター内装工事 スポーツセンター外構工事 教育の森公園施設改修工事	
3	スポーツセンター内装工事 スポーツセンター外構工事 教育の森公園施設改修工事	

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	60	誠之小学校改築
事業概要	改築に向け、仮校舎の建設工事、既存校舎の解体工事を実施します。	
予算額(千円)	438,682千円	
年度末の目標		
仮校舎に移転し、既存校舎の解体工事を開始します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	仮校舎建設：仮設工事、撤去工事等	仮校舎建設： 4月 仮設工事、既存構造物等の撤去工事等を実施しました。 5月 舗装・地中障害撤去工事等、山止め、土工事等を実施しました。 6月 杭工事、基礎工事、基礎配筋、コンクリート打設等を実施しました。
5	仮校舎建設：土工事、撤去工事、基礎工事等	
6	仮校舎建設：基礎工事、鉄骨建て方工事等 既存校舎解体：工事発注	
7	仮校舎建設：鉄骨建て方工事、屋根、外壁サッシ工事等	仮校舎建設： 7月 基礎工事、鉄骨建て方工事等を実施しました。 8月 鉄骨建て方、床工事、屋根・外壁サッシ工事等を実施しました。また既存建物の内装改修を実施しました。 9月 内外装工事、設備工事等を実施中です。
8	仮校舎建設：屋根、外壁サッシ工事等 校舎解体：仮契約	
9	仮校舎建設：内外装工事、設備工事等	
10	仮校舎建設：内装工事、設備工事等 校舎解体：本契約	
11	仮校舎建設：内装工事、設備工事、外構工事等、工事完了。検査・引渡し 校舎解体：調査等準備	
12	既存校舎から仮校舎に引越し 校舎解体準備	
1	校舎解体：仮設工事、樹木伐採、機器等取外し、石綿撤去工事等	
2	校舎解体：石綿撤去工事、内外装撤去工事等	
3	校舎解体：石綿撤去工事、内外装撤去工事等	

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	61	明化小学校等改築
事業概要	明化小学校及び明化幼稚園の改築に向け、基本・実施設計を行います。また、埋蔵文化財の調査を行います。	
予算額(千円)	11,702千円	
年度末の目標		
基本設計を完了し、実施設計に着手します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	基本設計	前年度から継続中の改築工事の基本設計を実施しています。 敷地測量調査については、基本設計の進捗を踏まえ、第2四半期以降での実施を検討しています。
5	基本設計 敷地測量調査	
6	基本設計 敷地測量調査	
7	基本設計、地盤調査	改築工事の基本設計を実施しています。 また、敷地測量調査及び地盤調査を7～8月に実施しました。 9月 改築建物に係る配置・平面計画について、教育委員会、庁議及び文教委員会にて報告しました。
8	基本設計、地盤調査、敷地測量調査	
9	基本設計、敷地測量調査、議会報告	
10	基本設計、埋文調査準備	
11	基本設計、埋文調査準備	
12	基本設計完了、検査、埋文調査準備	
1	実施設計、埋文調査	
2	実施設計、埋文調査	
3	実施設計、埋文調査	

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	62	柳町小学校等改築
事業概要	柳町小学校・柳町こどもの森等の改築に向け、基本・実施設計を行います。また、埋蔵文化財試掘調査及び耐力度調査を行います。	
予算額(千円)	26,377千円	
年度末の目標		
基本設計を完了します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	基本設計	前年度から継続中の改築工事の基本設計を実施しています。 また、敷地測量調査を実施しました。
5	基本設計 敷地測量調査	
6	基本設計 敷地測量調査	
7	基本設計 地盤調査	改築工事の基本設計を実施しています。 また、敷地地盤調査を7～8月に実施しました。
8	基本設計 地盤調査	
9	基本設計	
10	基本設計、埋文調査準備、耐力度調査準備	
11	基本設計、埋文調査準備、耐力度調査準備	
12	基本設計、埋文調査準備、耐力度調査準備	
1	基本設計、 埋文調査 、耐力度調査	
2	基本設計、 埋文調査 、耐力度調査	
3	基本設計完了、 埋文調査 、耐力度調査、検査	

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	63	学校施設の快適性向上
事業概要	<p>① 指ヶ谷小学校内装改修その他工事（2期） 工期：平成29年6月上旬～平成29年11月下旬</p> <p>② 林町小学校内装改修その他工事（2期） 工期：平成29年5月中旬～平成29年12月下旬</p> <p>③ 青柳小学校内装改修その他工事（2期） 工期：平成29年6月上旬～平成29年12月中旬</p> <p>④ 大塚小学校内装改修その他工事（2期） 工期：平成29年6月上旬～平成29年12月中旬</p> <p>⑤ 根津小学校内装改修その他工事（2期） 工期：平成29年6月上旬～平成29年11月下旬</p> <p>⑥ 駕籠町小学校内装改修その他工事（2期） 工期：平成29年6月上旬～平成29年12月中旬</p> <p>⑦ 第九中学校内装改修その他工事（1期） 工期：平成29年6月上旬～平成29年12月中旬</p> <p>⑧ 第十中学校内装改修その他工事（2期） 工期：平成29年5月中旬～平成30年1月下旬</p> <p>⑨ 文林中学校内外装改修その他工事（1期） 工期：平成29年5月中旬～平成29年12月中旬</p>	
予算額(千円)	1, 223, 645千円	
年度末の目標	指ヶ谷小、林町小、青柳小、大塚小、根津小、駕籠町小、第九中、第十中、文林中（9校）の内装改修工事を完了します。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	【指ヶ谷小】【林町小】【青柳小】【大塚小】 【根津小】【駕籠町小】【第九中】【第十中】 【文林中】 工事発注	【指ヶ谷小】【青柳小】【大塚小】【根津小】【駕籠町小】【第九中】 4月に工事発注、6月上旬に施工者を決定し、工事契約をしました。現場調査等を実施し、施工準備中です。
5	【林町小】【第十中】【文林中】 工事契約	【林町小】【第十中】【文林中】 4月に工事発注、5月中旬に施工者を決定し、工事契約をしました。5月下旬から現場調査等を実施し、施工準備中です。
6	【林町小】【第十中】【文林中】 準備工事 【指ヶ谷小】【青柳小】【大塚小】【根津小】 【駕籠町小】【第九中】 工事契約、準備工事	
7	【指ヶ谷小】【林町小】【青柳小】【大塚小】 【根津小】【駕籠町小】【第九中】【第十中】 【文林中】 仮設工事、撤去工事	【指ヶ谷小】【林町小】【根津小】【青柳小】【大塚小】 【駕籠町小】【第九中】【第十中】【文林中】 7月中旬から下旬より仮囲い・養生等の設置を行い、石綿含有建材撤去、その他撤去工事を実施しました。普通教室（指ヶ谷小・根津小・第九中のみ）、廊下・階段等の床・壁・天井面等の塗装改修工事や内装改修工事、廊下に面する建具の設置及び便所部分の改修工事等を実施しました。また付帯する設備工事を実施しました。
8	【青柳小】【大塚小】【駕籠町小】【第十中】 撤去工事、廊下等の内装改修工事、 便所改修工事 【指ヶ谷小】【根津小】【第九中】 撤去工事、普通教室・廊下等の内装改修工事、 便所改修工事、普通教室等一部検査、引渡し 【林町小】 撤去工事、廊下等の内装改修工事、 便所改修工事、一部検査、引渡し 【文林中】 撤去工事、便所改修工事等	8月末に、2学期から使用する普通教室・便所等の工事を完了し、学校に引渡しを行いました（指ヶ谷小・林町小・根津小・第九中・文林中）。また便所改修工事は、9月中旬に根津小学校

9	<p>【指ヶ谷小】【林町小】【青柳小】【大塚小】 【根津小】【駕籠町小】【第九中】【第十中】 廊下等の内装改修工事、便所改修工事 【第九中】一部検査、引渡し 【文林中】便所改修工事等</p>	<p>1階部分を完了、9月下旬に第九中学校の3・4階部分を完了し、学校に引渡しを行いました。 9月末現在、廊下等の内装改修工事、便所改修工事の作業を行っています。</p>
10	<p>【指ヶ谷小】【林町小】【青柳小】【大塚小】 【根津小】【駕籠町小】【第九中】【第十中】 廊下等の内装改修工事、便所改修工事 【文林中】便所改修工事等</p>	
11	<p>【指ヶ谷小】【根津小】廊下等の内装改修工事、 便所改修工事、完了検査、引渡し 【林町小】【青柳小】【大塚小】【駕籠町小】 【第九中】【第十中】 廊下等の内装改修工事、便所改修工事、 一部検査、引渡し</p>	
12	<p>【林町小】【青柳小】【大塚小】【駕籠町小】 【第九中】【文林中】 完了検査、引渡し 【第十中】便所改修工事等</p>	
1	<p>【第十中】完了検査、引渡し</p>	
2		
3		

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	64	給食室の整備
事業概要	① 昭和小学校給食室の改修工事 工期：平成 29 年 6 月上旬～平成 29 年 12 月上旬 ② 関口台町小学校給食室の改修工事実施設計 工期：平成 29 年 7 月下旬～平成 30 年 2 月下旬	
予算額(千円)	221,498千円 (①212,610千円、②8,888千円)	
年度末の目標		
昭和小学校給食室の改修工事及び関口台町小学校給食室改修工事の実施設計を工期内に完了させます。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	【昭和小】工事発注	【昭和小】 4月に工事を発注し、6月上旬に施工者が決定し、工事契約をしました。現地調査等を行い、施工準備中です。
5		【関口台町小】 6月下旬に設計委託業務を発注しました。
6	【昭和小】工事契約、準備工事等 【関口台町小】設計委託発注	
7	【昭和小】仮設工事、撤去工事 【関口台町小】設計委託契約	【昭和小】 7月下旬から仮設・養生等を設置、8～9月に石綿含有建材撤去、その他撤去工事等を行い、9月末現在、床・壁等内装改修工事、各設備配管工事等を行っています。
8	【昭和小】撤去工事、設備配管工事、床改修工事等 【関口台町小】設計業務	【関口台町小】 7月に設計委託業者が決定し、現場調査及び設計業務を実施中です。
9	【昭和小】内装改修工事、空調・給排水設備等 【関口台町小】設計業務	
10	【昭和小】内装改修工事、建具改修工事、空調・給排水設備工事等 【関口台町小】設計業務	
11	【昭和小】内装改修工事、空調・給排水設備工事、厨房機器設置等 【関口台町小】設計業務	
12	【昭和小】検査、引渡し 【関口台町小】設計業務	
1	【関口台町小】設計業務	
2	【関口台町小】設計業務、検査	
3		

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	65	外壁・サッシの改修
事業概要	① 指ヶ谷小学校（1期） 工期：平成29年6月上旬～平成29年11月下旬 ② 根津小学校（2期） 工期：平成29年6月上旬～平成29年11月下旬 ③ 文林中学校（1期） 工期：平成29年5月中旬～平成29年12月中旬	
予算額(千円)	370,535千円	
年度末の目標		
根津小学校外壁サッシ改修工事（2期）、指ヶ谷小学校外壁サッシ改修工事（1期）及び文林中学校外壁サッシ改修工事（1期）を工期内に完了します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	【指ヶ谷小】【根津小】【文林中】 工事発注	【指ヶ谷小】【根津小】 4月に工事発注、6月上旬に施工者を決定し、工事契約をしました。現場調査等を実施し、施工準備中です。 【文林中】 4月に工事発注、5月中旬に施工者を決定し、工事契約をしました。5月下旬から現場調査等を実施し、施工準備中です。
5	【文林中】 工事契約	
6	【文林中】 準備工事等 【指ヶ谷小】【根津小】 工事契約、準備工事等	
7	【指ヶ谷小】【根津小】【文林中】 仮設養生、石綿撤去工事	【指ヶ谷小】【根津小】【文林中】 7月上旬から下旬にかけて足場設置等の仮設工事を開始しました。外壁面等の石綿含有建材撤去、塗膜除去、外壁調査及び補修、塗装工事並びにサッシ撤去・取付け等を順次行いました。9月現在、一部サッシ部分の改修、外壁補修、塗装工事等を実施しています。
8	【指ヶ谷小】【根津小】【文林中】 石綿撤去工事 外壁調査、外壁補修 サッシ撤去・取付け、一部中間検査、引渡し	
9	【指ヶ谷小】【根津小】【文林中】 外壁調査、外壁補修、サッシ撤去・取付け、 塗装工事、仮設足場解体等	
10	【指ヶ谷小】【根津小】【文林中】 外壁補修、塗装工事、仮設足場解体等	
11	【指ヶ谷小】【根津小】 塗装工事、仮設足場解体、 完了検査、引渡し 【文林中】 塗装工事、仮設足場解体等	
12	【文林中】 完了検査、引渡し	
1		
2		
3		

平成 29 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書

指定番号 事業名	66	校庭の改修
事業概要	本郷台中学校校庭改修その他工事 工期：平成 29 年 5 月上旬～平成 29 年 12 月上旬	
予算額(千円)	122,985千円	
年度末の目標		
本郷台中学校校庭改修その他工事を工期内に完了します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	工事発注	4月に工事発注、5月中旬に施工者を決定し、工事契約をしました。5月下旬から現場調査等を実施し、6月下旬から敷地測量を行い、仮設現場事務所を設置しました。
5	工事契約、現場調査	
6	現場調査、仮設工事	
7	防球ネット支柱・基礎撤去、 舗装・路盤撤去	7月上旬から既存防球ネット支柱及び基礎の撤去工事を開始し、舗装・路盤撤去等を行いました。 8月から新規防球ネット支柱基礎設置、支柱建て込み作業、校庭舗装部分の路盤整正を行いました。 9月上旬から中旬に防球ネット張りを実施しました。また、排水管清掃等を実施しました。
8	防球ネット支柱設置等	
9	校庭舗装工事	
10	人工芝敷設、工事完了 中間検査、引渡し	
11	完了検査	
12		
1		
2		
3		